

4 3 北海道における地域別ササ分布面積	85	2 4 北海道を分布北限または南限としている蝶一覧	111
4 4 北海道のおもな湿原	86	2 5 北海道のチョウ類の分布	111
4 5 日本における植物群系の垂直分布	86	2 6 北海道のオサムシ類の分布	111
4 6 北海道の山岳地帯における植物の垂直分布	87	2 7 北海道のすぐれた自然（獣類）	112
4 7 北海道の主要樹種の標高別分布	87	2 8 " (鳥類)	112
4 8 狩場山における植物の垂直分布	88	2 9 " (爬虫類)	113
4 9 羊蹄山における植物の垂直分布	89	3 0 " (昆蟲類)	113
5 0 黒岳における植物の垂直分布	89		
5 1 羅臼岳における植物の垂直分布	90		
5 2 日高山地における標高とササの分布	91		
5 3 北海道のすぐれた自然（植物群落）	91		
V 陸域の自然環境（動物）の状況		VI 陸水域の自然環境の状況	
1 北海道を中心とした生物分布境界	93	1 水系群別の平均河川勾配	114
2 日本列島における脊椎動物の分布	93	2 北海道のおもな河川	115
3 北海道のヒグマの分布	94	3 日本の地域別河川の平均的水質	115
4 北海道のシカの分布	95	4 石狩川の水質	116
5 北海道のヒグマの生息区画数と森林率の関係	96	5 石狩川のBODの流程変化	116
6 北海道における60cm以上積雪日数とエゾシカの 通年生息区画数・季節的一時的出現区画数・絶滅区画数	96	6 北海道の主要河川のBODの経年変化	117
7 地域別のシカの生息区画数と森林率区分の関係	97	7 道県別の原生流域占有率	117
8 地域別のシカの生息状況	98	8 北海道のおもな河川の改変状況	118
9 北海道のキツネの分布	99	9 北海道の原生流域	120
1 0 北海道のタヌキの分布	100	1 0 北海道のおもな河川の生息魚類	121
1 1 地域別のキツネの生息状況	101	1 1 北海道のおもな湖沼の位置	123
1 2 地域別のキツネの年代別絶滅情報数	102	1 2 北海道の湖沼概要と改変状況	124
1 3 地域別のタヌキの生息状況	103	1 3 都道府県別、湖沼型別の湖沼の現況	129
1 4 地域別のタヌキの絶滅年代別情報数	104	1 4 日本の湖沼の成因と湖沼型の状況	130
1 5 全国のキツネ、タヌキの森林選択度	105	1 5 日本の湖沼型と湖岸土地利用の状況	130
1 6 エゾサンショウウオの分布	105	1 6 北海道のおもな湖沼の全りんの経年変化	131
1 7 キタサンショウウオの分布	106	1 7 北海道のおもな湖沼の全窒素と全りん	132
1 8 北海道の渡り鳥の渡来地	106	1 8 北海道のおもな湖沼の透明度の経年変化	133
1 9 北海道のガンカモ科鳥類の生息状況	106	1 9 北海道のおもな湖沼の生息魚類	134
2 0 北海道の年次別ガンカモ科鳥類生息調査	107	2 0 北海道のすぐれた自然（魚類）	136
2 1 タンチョウの生息状況	108		
2 2 タンチョウ生息数の年次変化	109		
2 3 タンチョウ営巣地の分布	109		
VII 海域の自然環境の状況			
1 海域の区分		1 海域の区分	137
2 北海道の海岸（汀線）の改変状況		2 北海道の海岸（汀線）の改変状況	138
3 北海道の国立公園、国定公園の海岸状況		3 北海道の国立公園、国定公園の海岸状況	139
4 海岸汀線区分占有率による都道府県のグループ分け		4 海岸汀線区分占有率による都道府県のグループ分け	140
5 北海道の干潟の分布状況		5 北海道の干潟の分布状況	140
6 日本の干潟の分布		6 日本の干潟の分布	141

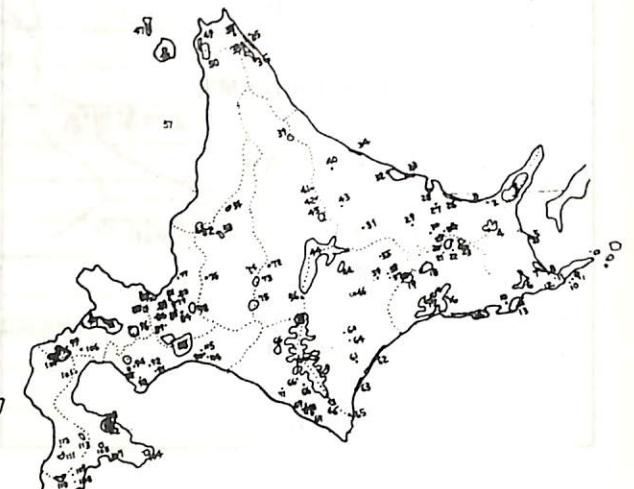
7 日本の干潟総面積の大きい上位10海域	142	④ 北海道の自然環境保全地域等の指定状況	189
8 日本的主要藻場の位置（海域）	143	⑤ 全国の都道府県、自然環境保全地域の指定状況	190
9 北海道の藻場の分布状況	144	⑥ 北海道の環境緑地保護地区等の指定状況	191
10 北海道の連続した自然海岸上位10傑	146	⑦ 北海道の記念保護樹木の指定状況	198
11 日本の連続した自然海岸上位20傑	148	(2) 自然公園	203
12 日本のコンブ科、テングサ科、ヒジキの分布	150	① 北海道の自然公園の分布状況	203
13 日本のフジツボ類、タマキビ類の分布	151	② 北海道の自然公園の指定概況	203
14 北海道のコンブ属の分布	152	③ 北海道の自然公園の指定状況	204
15 北海道のアマノリ属の分布	152	④ 北海道の自然公園の特性一覧	205
16 北海道のエゾアワビとオオバンヒザラガイの分布	152	⑤ 北海道の自然公園の特色等	206
17 北海道のすぐれた自然（海中自然環境）	152	⑥ 北海道における自然公園法等に基づく許認可の状況	208
VII 自然環境保全等の状況		⑦ 北海道の自然公園利用者の推移	208
1 自然環境保全制度の体系	153	⑧ 北海道の自然公園別利用者の推移	209
2 自然環境保全基礎調査	154	(3) 鳥獣保護区等	210
(1) 第1回自然環境保全基礎調査骨子	154	① 北海道の鳥獣保護区の設定概況	210
(2) 第2回　　〃	155	② 北海道の鳥獣保護区の設定状況	210
(3) 第3回　　〃	156	③ 北海道の鳥獣保護区、特別保護地区における許可件数	212
3 自然環境保全基本方針	157	④ 全国の鳥獣保護区の設定状況	212
4 法令に基づく保全等の状況	160	⑤ 北海道の野鳥の森、野鳥公園の整備状況	212
(1) 法令に基づく保全等の状況	160	⑥ 北海道の狩猟者数の推移	213
(2) 北海道環境影響評価条例に基づく特定開発事業の種類及要件	163	⑦ 北海道に生息する狩猟鳥獣	213
(3) 北海道環境影響評価条例に基づく環境影響評価の手続きフローチャート	165	⑧ 北海道で捕獲を禁止している狩猟鳥獣	213
(4) 北海道における環境影響評価の実施状況	169	⑨ クマ、ヒグマの獵法の禁止	214
(5) 各種公共事業に係る環境保全対策について	169	⑩ 北海道の狩猟期間	214
(6) 環境影響評価制度のあり方について	169	⑪ 特殊鳥類	214
(7) 環境影響評価の実施について	176	⑫ 北海道の獣類捕獲数の状況	215
(8) 環境影響評価実施要綱に基づく手続等に必要な共通的事項	179	⑬ 北海道の鳥類捕獲数の状況	216
(9) 環境影響評価に係る調査、予測及び評価のための基本的事項	182	⑭ 北海道の有害鳥獣駆除許可証数の状況	216
5 國際条約	186	⑮ 北海道の明治初年の鳥獣捕獲数の推移	217
(1) 2国間条約	186	⑯ 北海道のオオカミの地域別・年代別捕獲頭数	217
(2) 多国間条約	186	⑰ 北海道の主な鳥獣の捕獲数の推移	218
6 北海道における保護区等の状況	188	⑱ 北海道のヒグマの年次別捕獲数	219
(1) 自然環境保全地域等	188	⑲ 北海道のヒグマの地域別・時代別捕獲頭数	219
① 北海道の自然環境保全地域等の分布状況	188	⑳ 北海道の年次別ヒグマ捕獲数及びヒグマによる被害状況	220
② 北海道の自然環境保全地域等の指定概況	188	㉑ 北海道のヒグマの月別捕獲数割合	220
③ 北海道の環境緑地保護地区等の指定概況	188	㉒ 北海道のヒグマによる事故発生の月別割合	221
		㉓ 北海道のヒグマによる人身事故発生時の行動・作業	221

V 陸域の自然環境（動物）の状況

番号	内 容
47	礼文島北方植物群落
48	利尻岳高山植物群落
49	サロベツ原野
50	稚咲内砂丘林および湖沼群
51	焼尻島オシコ林
52	暑寒別岳高山植生
53	雨竜沼高地湿原植生
54	白鳥山蛇紋岩植物群落
55	陸別ミズナラ林
56	十勝川上流針葉樹林
57	足寄針葉樹林
58	足寄ヤエガワカンバ林
59	足寄シラカンバ林
60	十勝農業高校カシワ林
61	更別原野ヤチカンバ林
62	十勝国長姫沼一大樹晩生海岸草原
63	十勝国大樹当縁海蝕断崖ヒース植生
64	札内川上流ケショウヤナギ林
65	広尾トドマツ林
66	日高山脈高山帶
67	幌満岳蛇紋岩植生
68	アポイ岳蛇紋岩植生
69	アポイ岳アオモリトドマツ林
70	日高沙流川上流針葉樹林
71	日高ビラシュケカツラ林
72	富良野西岳山岳植生
73	芦別岳山岳植生
74	岬山山岳植物群落
75	夕張岳高山植物群落
76	石狩国当別町中小屋湿原植生
77	石狩海岸砂丘林
78	野幌自然休養林
79	札幌円山天然林
80	札幌藻岩山天然林
81	札幌円山北海道神宮内桜林
82	手稲星置の滝自然林
83	札幌市烈々布日の丸農場自然林
84	札幌月寒羊ヶ丘自然林
85	余市岳高山植物群落
86	無意根山大蛇ヶ原湿原植生
87	空沼岳万計沼針葉樹林

番号	内 容
88	支笏地方ササ群落
89	定山溪天狗岳山岳植物群落
90	ウトナイ湖南岸砂丘カシワ林
91	登別天然生ミズナラ林
92	オロフレ山ダケカンバ林
93	鶯別岳植物群落
94	昭和新山火山植生
95	有珠岳広葉樹林
96	羊蹄山高山帶植物群落
97	ニセコ山塊ダケカンバ林
98	ニセコ神仙沼湿原
99	大平山石灰岩植物群落
100	狩場山高山植物群落
101	八雲町アカエゾマツ林
102	駒ヶ岳火山植生
103	駒ヶ岳落葉広葉樹林
104	恵山火山植生
105	渡島國仁山高原木挽山シバ草原
106	歌才ブナ林
107	函館山自然林
108	知内トドマツ林
109	知内ブナ林
110	大千軒岳山岳植生
111	江差ヒノキアスナロ・アオトドマツ自生地
112	厚沢部ヒバ林
113	鶴川ゴヨウマツ林
114	柏原カシワ・ミズナラ・コナラ林
115	ウトナイ湖周辺ヤチハシノキ林

注) 出典「第1回自然環境保全基礎調査報告書」
(環境庁)



1. 北海道を中心とした生物分布境界

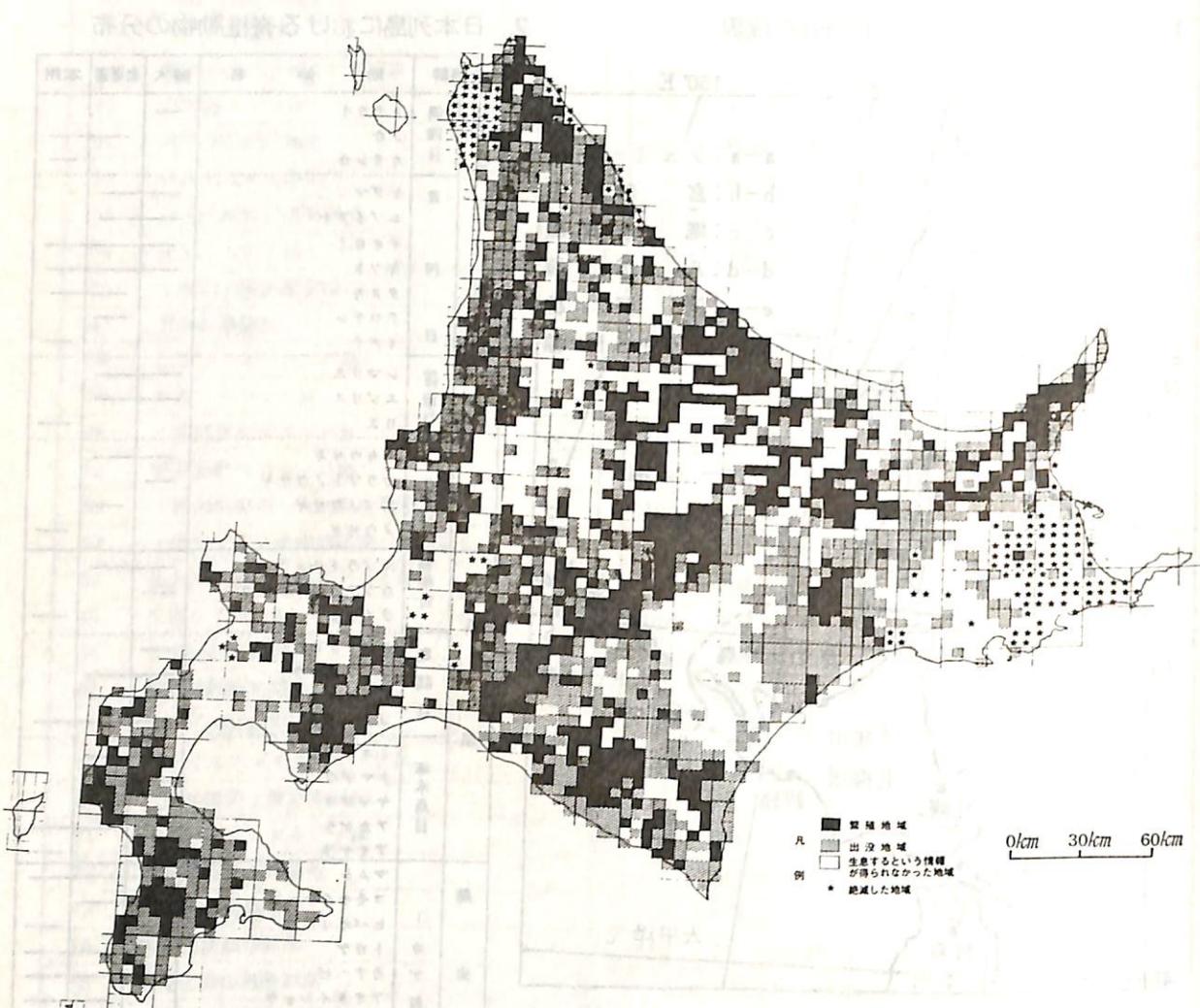


2. 日本列島における脊椎動物の分布

分類群	動 物 名	樺太	北海道	本州
偶蹄目	トナカイ シカ カモシカ	—	—	—
食肉目	ヒグマ エゾイタチ オオカミ キツネ タヌキ クロテン イタチ	—	—	—
齧歯目	シマリス エゾリス リス	—	—	—
ウサギ目	ナキウサギ カラフトノウサギ エゾノウサギ ノウサギ	—	—	—
鶴類	エゾライチョウ カラフトライチョウ ライチョウ	—	—	—
雀鳥目	キタフクロウ シマフクロウ シロフクロウ コノハズク	—	—	—
啄木鳥目	ミユビゲラ クマゲラ ヤマゲラ アカゲラ オオゲラ	—	—	—
爬虫類	マムシ コモチカナヘビ ヒバカリ トカゲ カナヘビ アオダイショウ シマヘビ ジムグリ	—	—	—
両生類	カラフトヒキガエル エゾアカガエル アマガエル ヒキガエル	—	—	?
有尾目	キタサンショウウオ エゾサンショウウオ オオサンショウウオ	—	—	—

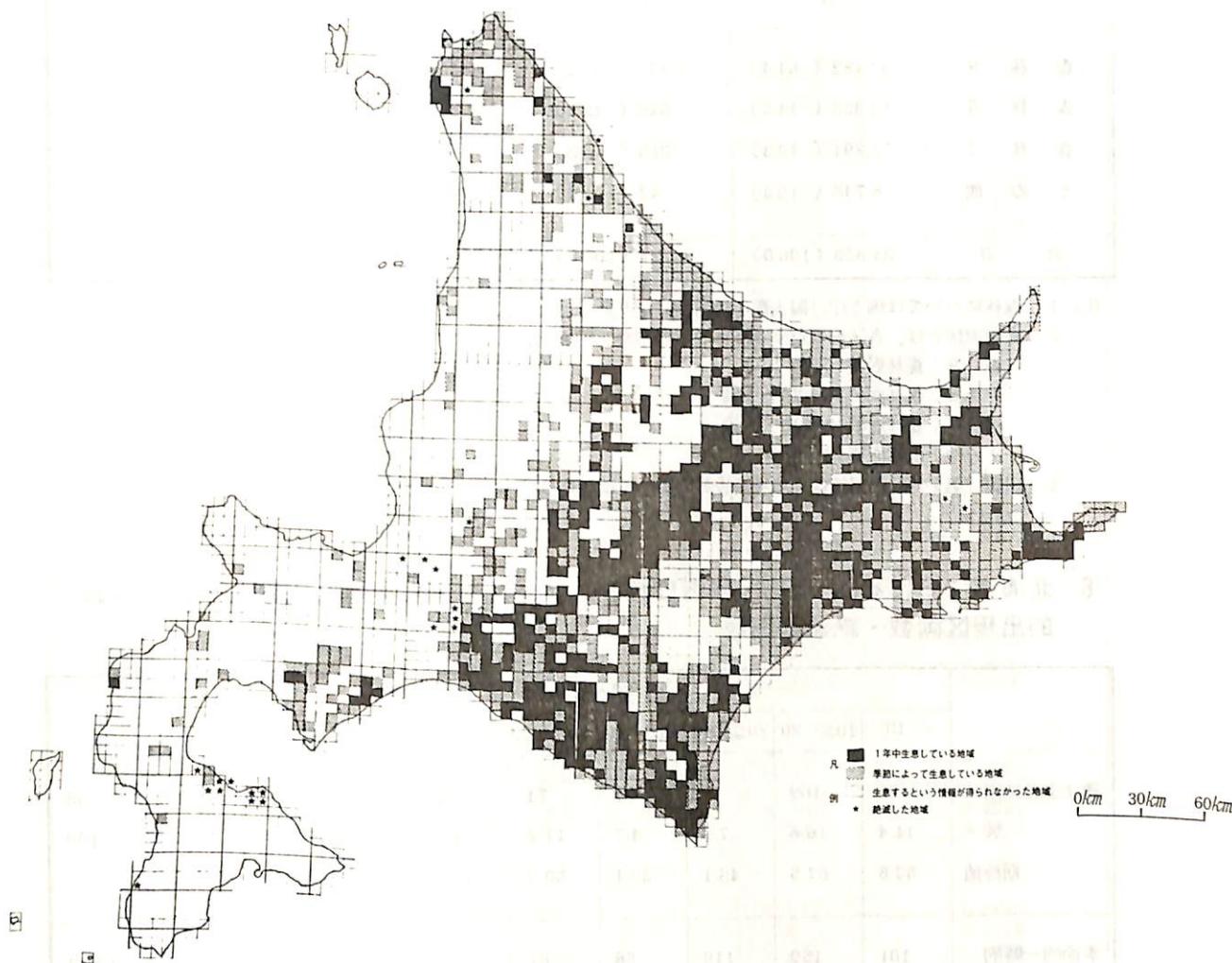
注) 出典「北海道生態誌」(塩川ほか)

3. 北海道のヒグマの分布



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

4. 北海道のシカの分布



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

5. ヒグマの生息区画数と森林率区分の関係(区画は1Kmメッシュを使用)

森林率区分	全区画数(率)		森林率区分	森林メッシュ当り比率 B/A × 100	Ivlevの選択係数 $\frac{B-A}{B+A}$
	A	B			
森林9	52,482 (61.4)	3,415 (81.2)	森林9	6.5 %	0.14
森林6	12,336 (14.5)	529 (12.6)	森林6	4.3	- 0.07
森林3	11,291 (13.3)	218 (5.2)	森林3	1.9	- 0.44
その他	8,748 (10.3)	42 (1.0)	その他	0.5	- 0.82
合計	84,855 (100.0)	4,224 (100.0)		5.0	

- 注) 1. 森林については国土庁「国土数値情報」により計算。
 2. 森林率区分は、各区画に対する森林面積の割合を示す。
 森林9: 森林面積70%以上
 森林6: 森林面積40~70%未満
 森林3: 森林面積10~40%未満
 その他: 森林面積10%未満
 3. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

6. 北海道における60cm以上積雪日数とエゾシカの通年生息区画数・季節的一時的出現区画数・絶滅区画数

	60cm以上積雪日数										
	< 10	10≤<20	20≤<30	30≤<40	40≤<50	50≤<60	60≤<70	70≤<80	80≤	計	
通年生息区画	95	109	48	31	74	64	55	77	105	658	
	%	14.4	16.6	7.3	4.7	11.2	9.7	8.4	11.7	16.0	100
期待値	53.6	67.5	46.1	36.1	50.9	57.7	42.8	50.7	252.6		
季節的一時的出現区画	101	159	119	68	87	98	56	78	273	1,039	
	%	9.7	15.3	11.4	6.5	8.4	9.4	5.4	7.5	26.3	100
期待値	84.7	106.6	72.8	56.9	80.3	91.0	67.6	80.1	398.8		
絶滅区画数	3	1	2	2	4	4	2	0	6	24	
総区画数	293	369	252	197	278	315	234	277	1,380	3,595	

- 注) 1. 積雪については気象庁発行「都道府県気象月報(1968~1978)」から計算。
 2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

7. 地域別のシカの生息区画数と森林率区分の関係(区画は1Kmメッシュ使用)

森林率区分	A 全区画数(率)	B 生息区画数(率)	Ivlevの選択係数
北海道地方			
森林9 (70~100%)	52,480 (61.9)	2,462 (65.1)	0.0252
森林6 (40~70%)	12,336 (14.5)	678 (17.9)	0.1049
森林3 (10~40%)	11,291 (13.3)	487 (12.9)	- 0.0153
その他 (0~10%)	8,748 (10.3)	150 (4.0)	- 0.4406
合計	84,855	3,777	
東北地方			
森林9 (70~100%)	44,282 (64.1)	185 (77.7)	0.0959
森林6 (40~70%)	10,447 (15.1)	37 (15.5)	0.0130
森林3 (10~40%)	6,886 (10.0)	14 (5.9)	- 0.2579
その他 (0~10%)	7,441 (10.8)	2 (0.8)	- 0.8621
合計	69,056	238	
関東地方			
森林9	12,096 (37.3)	579 (92.1)	0.4235
森林6	4,586 (14.1)	38 (6.0)	- 0.4030
森林3	6,571 (20.3)	8 (1.3)	- 0.8796
その他	9,192 (28.3)	4 (0.6)	- 0.9585
合計	32,445	629	
中部地方			
森林9	43,858 (65.6)	1,295 (89.0)	0.1514
森林6	8,298 (12.4)	122 (8.4)	- 0.1923
森林3	5,526 (8.3)	31 (2.1)	- 0.5962
その他	9,213 (13.8)	7 (0.5)	- 0.9301
合計	66,895	1,455	
近畿地方			
森林9	20,628 (62.3)	2,590 (87.3)	0.1671
森林6	4,830 (14.6)	292 (9.8)	- 0.1967
森林3	3,045 (9.2)	69 (2.3)	- 0.6000
その他	4,596 (13.9)	15 (0.5)	- 0.9306
合計	33,099	2,966	
中国地方			
森林9	21,442 (66.7)	563 (82.4)	0.1053
森林6	6,191 (19.3)	96 (14.1)	- 0.1557
森林3	2,657 (8.3)	20 (2.9)	- 0.4821
その他	1,846 (5.7)	4 (0.6)	- 0.8095
合計	32,126	683	
四国地方			
森林9	12,541 (66.0)	374 (79.2)	0.5455
森林6	3,165 (16.7)	72 (15.3)	- 0.0438
森林3	1,711 (9.0)	23 (4.9)	- 0.2950
その他	1,583 (8.3)	3 (0.6)	- 0.8652
合計	19,000	472	
九州地方			
森林9	21,330 (47.5)	1,331 (79.0)	0.2490
森林6	10,800 (24.0)	260 (15.4)	- 0.2183
森林3	7,162 (15.9)	78 (4.6)	- 0.5512
その他	5,643 (12.6)	15 (0.9)	- 0.8667
合計	44,935	1,684	
全国			
森林9	228,657 (59.8)	9,379 (78.8)	0.1371
森林6	60,653 (15.9)	1,595 (13.4)	- 0.0853
森林3	44,849 (11.7)	730 (6.1)	- 0.3146
その他	48,262 (12.6)	200 (1.7)	- 0.7622
合計	382,421	11,904	

- 注) 1. 森林率区分は、5に同じ
 2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

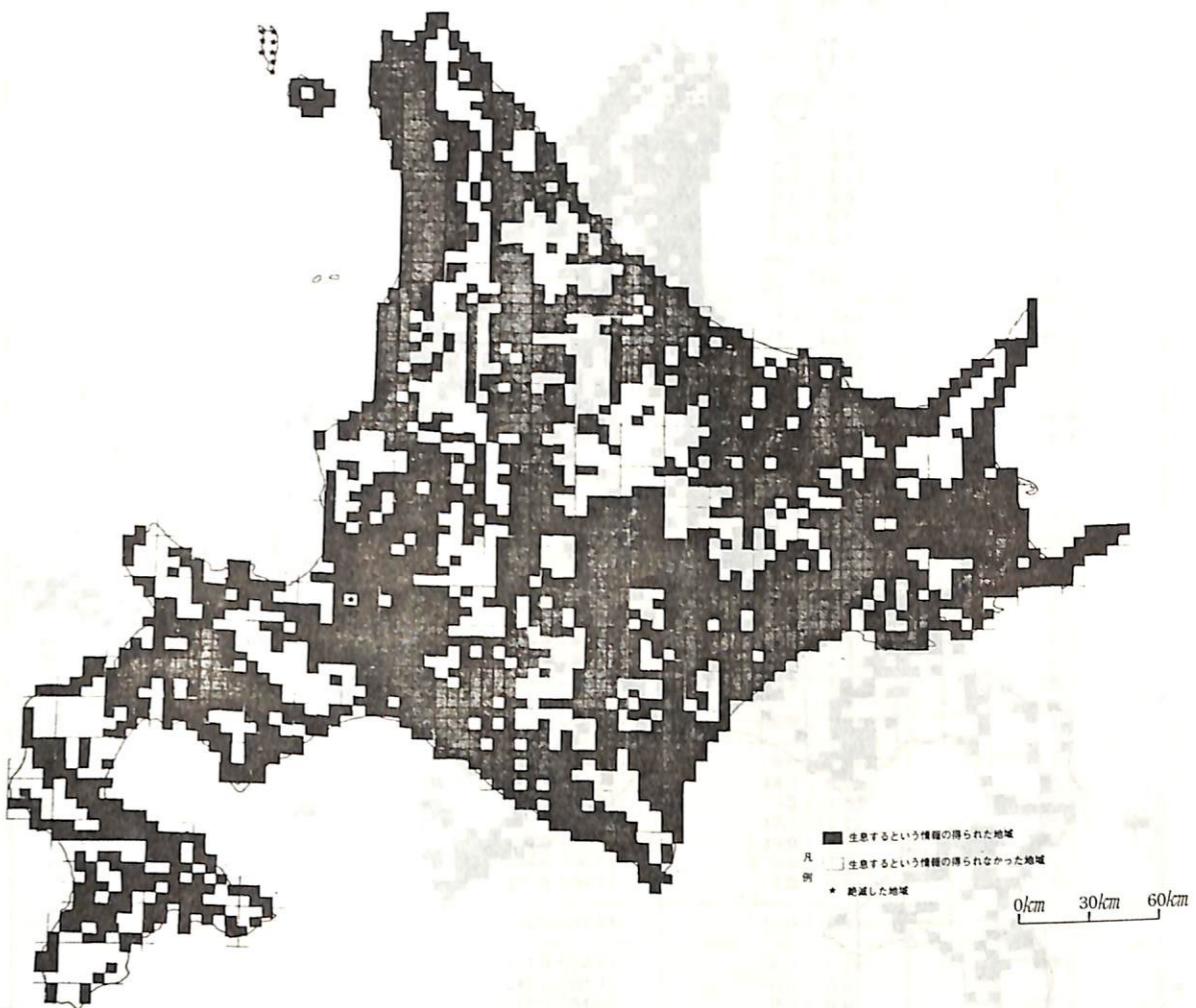
8. 地域別のシカの生息状況

	全区画数	周年生息区画数(%)	季節的・一時的出現区画数(%)	生息区画数(%)	絶滅区画数(%)	絶滅／生息区画率(%)
北海道	3,718.0	658.0 (17.7)	1,026.0 (27.6)	1,684.0 (45.3)	24.0 (0.6)	1.4
東北地方	2,746.5	35.0 (1.3)	30.0 (1.1)	65.0 (2.4)	5.5 (0.2)	7.8
青森県	428.0	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.0 (0.5)	100.0
岩手県	557.0	22.0 (3.9)	27.0 (4.8)	49.0 (8.8)	1.0 (0.2)	2.0
宮城県	321.0	13.0 (4.0)	0.0 (0.0)	13.0 (4.0)	0.0 (0.0)	0.0
秋田県	493.0	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0
山形県	385.5	0.0 (0.0)	3.0 (0.8)	3.0 (0.8)	0.0 (0.0)	0.0
福島県	562.0	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.5 (0.4)	100.0
関東地方	1,247.0	125.5 (10.1)	70.5 (5.7)	196.0 (15.7)	39.5 (3.2)	16.8
茨城県	245.5	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0
栃木県	250.5	60.5 (24.2)	9.0 (3.6)	69.5 (27.7)	15.0 (6.0)	17.8
群馬県	208.0	11.5 (5.5)	45.0 (21.6)	56.5 (27.2)	7.0 (3.4)	11.0
埼玉県	146.5	21.5 (14.7)	4.5 (3.1)	26.0 (17.8)	0.0 (0.0)	0.0
千葉県	226.5	10.0 (4.4)	9.0 (4.0)	19.0 (8.4)	3.0 (1.3)	13.6
東京都	69.0	6.0 (8.7)	0.5 (0.7)	6.5 (9.4)	13.5 (19.6)	67.5
神奈川県	101.5	16.0 (15.8)	2.5 (2.5)	18.5 (18.2)	1.0 (1.0)	5.1
中部地方	2,770.5	323.5 (11.7)	187.5 (6.8)	511.0 (18.4)	166.0 (6.0)	24.5
新潟県	541.0	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0
富山県	183.5	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0
石川県	199.5	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	54.5 (27.3)	100.0
福井県	188.5	31.0 (16.4)	23.5 (12.5)	54.5 (28.9)	10.5 (5.6)	16.2
長野県	167.5	68.0 (40.6)	26.5 (15.8)	94.5 (56.4)	1.0 (0.6)	1.0
岐阜県	530.5	91.0 (17.2)	76.0 (14.3)	167.0 (31.5)	13.5 (2.5)	7.5
静岡県	407.5	50.0 (12.3)	36.5 (9.0)	86.5 (21.2)	39.0 (9.6)	31.1
愛知県	335.5	81.5 (24.3)	15.0 (4.5)	96.5 (28.8)	33.0 (9.9)	25.5
三重県	217.5	2.0 (0.9)	10.0 (4.6)	12.0 (5.5)	14.5 (6.7)	54.7
近畿地方	1,367.5	434.0 (31.7)	256.5 (18.8)	690.5 (50.5)	44.5 (3.3)	14.2
滋賀県	249.0	73.0 (29.3)	57.5 (23.1)	130.5 (52.4)	4.0 (1.6)	3.0
京都府	146.0	26.0 (17.8)	38.0 (26.0)	64.0 (43.8)	8.0 (5.5)	11.1
大阪府	194.0	52.5 (27.1)	60.5 (31.2)	113.0 (58.3)	7.5 (3.9)	6.2
兵庫県	79.5	6.0 (7.5)	2.5 (3.1)	8.5 (10.7)	4.0 (5.0)	32.0
奈良県	353.0	95.5 (27.1)	74.5 (21.1)	170.0 (48.2)	9.0 (2.5)	5.0
和歌山县	141.0	80.5 (57.1)	3.5 (2.5)	84.0 (59.6)	9.5 (6.7)	10.2
中国地方	1,420.0	73.0 (5.1)	146.0 (10.3)	219.0 (15.4)	62.0 (4.4)	22.1
鳥取県	150.5	1.0 (0.7)	18.0 (12.0)	19.0 (12.6)	4.5 (3.0)	19.1
島根県	297.5	8.0 (2.7)	18.5 (6.2)	26.5 (8.9)	26.5 (8.9)	50.0
岡山県	296.0	9.0 (3.0)	49.0 (16.6)	58.0 (19.6)	3.0 (1.0)	4.9
広島県	362.5	33.0 (9.1)	44.0 (12.1)	77.0 (21.2)	27.0 (7.4)	26.0
山口県	313.5	22.0 (7.0)	16.5 (5.3)	38.5 (12.3)	1.0 (0.3)	2.5
四国地方	664.0	100.0 (15.1)	72.5 (10.9)	172.5 (26.0)	29.0 (4.4)	14.4
徳島県	172.5	41.5 (24.1)	35.5 (20.6)	77.0 (44.6)	0.0 (0.0)	0.0
香川県	60.5	5.0 (8.3)	18.5 (30.6)	23.5 (38.8)	0.0 (0.0)	0.0
愛媛県	188.5	10.0 (5.3)	18.5 (9.8)	28.5 (15.1)	8.5 (4.5)	23.0
高知県	242.5	43.5 (17.9)	0.0 (0.0)	43.5 (17.9)	20.5 (8.5)	32.0
九州・沖縄地方	2,150.5	214.5 (10.0)	336.5 (15.6)	551.0 (25.6)	90.0 (4.2)	14.0
福岡県	214.5	6.5 (3.0)	27.5 (12.9)	34.0 (15.9)	5.0 (2.3)	12.8
佐賀県	107.5	2.0 (1.9)	3.0 (2.8)	5.0 (4.7)	9.0 (8.4)	64.3
長崎県	362.0	54.0 (14.9)	25.0 (6.9)	79.0 (21.8)	25.0 (6.9)	24.0
熊本県	342.5	9.5 (2.8)	43.0 (12.6)	52.5 (15.3)	0.0 (0.0)	0.0
大分県	268.0	46.0 (17.2)	90.0 (33.6)	136.0 (50.8)	2.0 (0.7)	1.4
宮崎県	298.0	25.0 (8.4)	113.0 (37.9)	138.0 (46.3)	40.0 (13.4)	22.5
鹿児島県	379.5	68.5 (18.1)	35.0 (9.2)	103.5 (27.3)	3.0 (0.8)	2.8
沖縄県	179.0	3.0 (1.7)	0.0 (0.0)	3.0 (1.7)	6.0 (3.4)	66.7
総計	16,085.0	1,963.5 (12.2)	2,125.5 (13.2)	4,089.0 (25.4)	460.5 (2.9)	11.2

注) 1. *() の数値は全区画数に対する割合を示す。

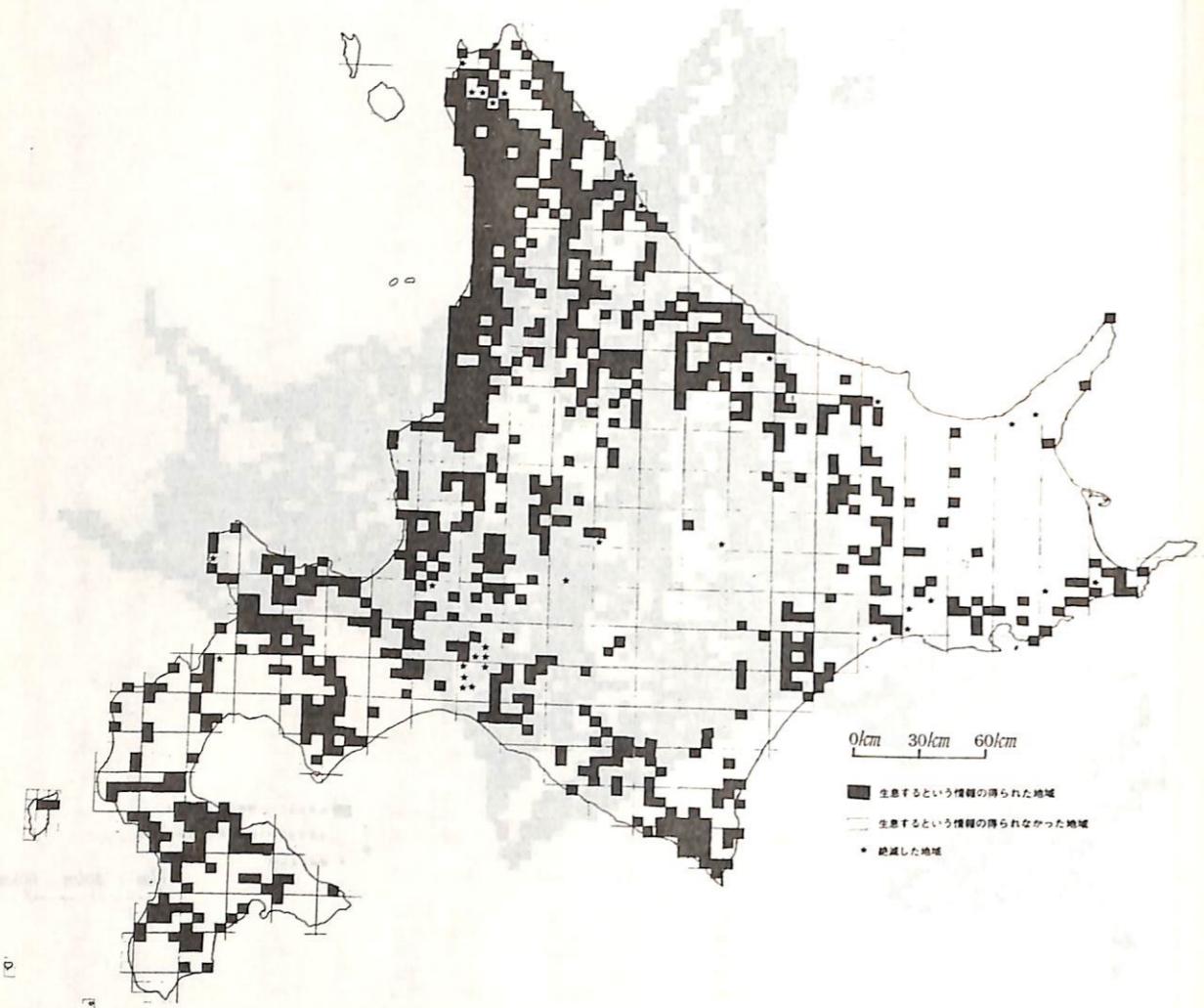
2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

9. 北海道のキツネの分布



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

10. 北海道のタヌキの分布



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

11. 地域別のキツネの生息状況

	全 区 画 数	生 息 区 画 数 (%)	絶 滅 区 画 数 (%)	絶滅／生息区画率 (%)
北海道	3,718.0	923.0 (24.8)	32.0 (0.9)	3.4
東北地方	2,746.5	2,082.0 (75.8)	18.0 (0.7)	0.9
青森県	428.0	258.5 (60.4)	5.0 (1.7)	1.9
岩手県	557.0	531.0 (95.3)	2.0 (0.4)	0.4
宮城県	321.0	250.5 (78.0)	4.0 (1.2)	1.6
秋田県	493.0	329.0 (66.7)	3.0 (0.6)	0.9
山形県	385.5	311.0 (80.7)	0.0 (0.0)	0.0
福島県	562.0	402.0 (71.5)	4.0 (0.7)	1.0
関東地方	1,247.5	787.0 (63.1)	131.0 (10.5)	14.3
茨城県	245.5	160.0 (65.2)	7.0 (2.9)	4.2
栃木県	250.5	154.0 (61.5)	27.5 (11.0)	15.2
群馬県	208.0	167.5 (80.5)	1.5 (0.7)	0.9
埼玉県	146.5	76.5 (52.2)	44.0 (30.0)	36.5
千葉県	226.5	144.0 (63.6)	28.5 (12.6)	16.5
東京都	69.0	34.0 (49.3)	12.5 (18.1)	26.9
神奈川県	101.5	51.0 (50.2)	10.0 (9.9)	16.4
中部地方	2,770.5	1,861.0 (67.2)	69.0 (2.5)	3.6
新潟県	541.0	311.5 (57.6)	16.0 (3.0)	4.9
富山県	183.5	102.5 (55.9)	0.0 (0.0)	0.0
石川県	199.5	141.5 (70.9)	6.0 (3.0)	4.1
福井県	188.5	145.5 (77.2)	1.0 (0.5)	0.7
梨郷	167.5	121.0 (72.2)	1.0 (0.6)	0.8
長野県	530.5	418.0 (78.8)	5.0 (0.9)	1.2
岐阜県	407.5	326.0 (80.0)	10.0 (2.5)	3.0
静岡県	335.5	210.0 (62.7)	13.5 (4.0)	6.0
愛知県	217.5	85.0 (39.1)	16.5 (7.6)	16.3
近畿地方	1,367.5	1,045.0 (76.4)	50.0 (3.7)	4.6
滋賀県	249.0	187.5 (75.3)	3.0 (1.2)	1.6
京都府	146.0	72.5 (49.7)	14.0 (9.6)	16.2
大阪府	194.0	159.5 (82.2)	3.5 (1.8)	2.1
兵庫県	79.5	40.0 (50.3)	12.0 (15.1)	23.1
奈良県	353.0	273.0 (77.3)	13.0 (3.7)	4.5
和歌山县	141.0	136.0 (96.5)	3.5 (2.5)	2.5
福井県	205.0	176.5 (86.1)	1.0 (0.5)	0.6
中国地方	1,420.0	1,156.0 (81.4)	10.0 (0.7)	0.9
鳥取県	150.5	124.0 (82.4)	1.0 (0.7)	0.8
島根県	297.5	248.0 (83.4)	0.0 (0.0)	0.0
岡山県	296.5	248.0 (84.0)	0.0 (0.0)	0.0
広島県	362.5	288.5 (79.6)	6.0 (1.7)	2.0
山口県	313.5	247.0 (78.8)	3.0 (1.0)	1.2
四国地方	664.0	593.5 (89.4)	19.5 (2.9)	3.2
徳島県	172.5	119.0 (69.0)	5.0 (2.9)	4.0
香川県	60.5	54.0 (89.3)	3.0 (5.0)	5.3
愛媛県	188.5	187.0 (99.2)	5.0 (2.7)	2.6
高知県	242.5	233.5 (96.3)	6.5 (2.7)	2.7
九州・沖縄地方	2,150.5	1,382.5 (64.3)	48.5 (2.3)	3.4
福岡県	214.0	154.0 (72.0)	19.5 (9.1)	11.2
佐賀県	107.5	87.0 (80.9)	7.0 (6.5)	7.4
長崎県	362.0	136.0 (37.6)	1.0 (0.3)	0.7
熊本県	342.5	248.5 (72.6)	19.0 (5.5)	7.1
大分県	268.0	220.5 (82.3)	0.0 (0.0)	0.0
宮崎県	298.0	267.5 (89.8)	2.0 (0.7)	0.7
鹿児島県	379.5	269.0 (70.9)	0.0 (0.0)	0.0
沖縄県	179.0	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0
総 計	16,085.0	9,830.0 (61.1)	378.0 (2.4)	3.7

注) 1. * () の数値は全区画数に対する割合を示す。

2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

12. 地域別のキツネの年代別絶滅情報数

	明治	大正	昭和(戦前)	昭和20年代	昭和30年代	昭和40年代	昭和50年代	不明	合計
北海道	0	2	2	16	21	12	1	9	63
東北地方	12	7	38	148	131	144	2	27	509
青森	0	0	1	34	6	14	0	0	55
岩手	0	0	2	4	7	1	0	1	15
宮城	0	3	6	15	9	13	0	3	49
秋田	5	1	11	43	78	79	0	7	224
山形	3	1	16	43	18	12	0	12	105
福島	4	2	2	9	13	25	2	4	61
関東地方	70	100	131	69	60	55	8	25	518
茨城	1	1	10	4	7	17	1	0	41
栃木	2	3	12	15	13	18	2	1	66
群馬	4	1	2	0	8	0	1	0	16
埼玉	22	33	17	14	3	8	0	15	112
千葉	20	44	56	18	11	6	0	6	161
東京	21	16	30	10	11	4	0	2	94
神奈川	0	2	4	8	7	2	4	1	28
中部地方	17	55	44	233	174	119	3	66	811
新潟	0	6	23	52	62	26	0	12	181
富山	0	0	1	0	4	4	0	0	9
石川	11	21	69	106	50	22	0	3	292
福井	0	5	10	4	4	2	0	2	19
山梨	0	0	1	2	6	6	1	3	19
長野	1	8	20	35	26	31	0	20	141
岐阜	0	3	3	10	7	8	0	1	31
静岡	4	1	3	10	7	16	2	25	68
愛知	1	1	15	14	8	4	0	0	43
近畿地方	6	12	42	116	132	80	1	20	409
三重	0	1	4	4	6	16	0	2	33
滋賀	0	6	15	10	23	6	0	4	64
京都	0	0	2	4	9	6	0	6	27
大阪	4	4	9	15	14	25	0	0	71
兵庫	2	1	5	34	2	7	1	5	57
奈良	0	0	0	16	26	4	0	0	46
和歌山	0	0	7	33	52	16	0	3	111
中国地方	4	7	19	28	27	56	3	48	192
鳥取	1	0	1	8	8	2	0	13	33
島根	0	4	3	3	1	25	0	23	59
岡山	0	0	5	2	3	8	3	2	23
広島	3	3	5	6	8	10	0	5	40
四国地方	1	4	20	32	19	17	0	1	94
徳島	0	1	8	0	2	0	0	0	11
香川	0	0	3	5	1	2	0	1	12
愛媛	0	1	8	19	10	11	0	0	49
高知	1	2	1	8	6	4	0	0	22
九州地方	43	74	86	89	80	122	2	47	543
福岡	1	6	15	34	17	28	0	15	116
佐賀	1	1	4	10	8	14	0	1	39
長崎	0	2	1	3	3	4	0	2	14
熊本	0	1	8	6	22	29	1	3	70
大分	1	14	12	11	9	20	0	10	77
宮崎	38	48	41	24	21	25	1	13	1,211
鹿児島	2	2	6	1	0	2	0	3	16
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	153	261	482	731	644	605	20	243	3,129

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境省)

13. 地域別のタヌキの生息状況

	全区画数	生息区画数(%)	絶滅区画数(%)	絶滅／生息区画率(%)
北海道	3,718.0	2,745.0 (66.6)	9.0 (0.2)	0.4
東北地方	2,746.5	1,981.5 (72.1)	102.5 (3.7)	4.9
青森	428.0	288.5 (67.4)	28.0 (6.5)	8.8
岩手	557.0	552.5 (99.2)	0.0 (0.0)	0.0
宮城	321.0	240.5 (74.9)	7.0 (2.2)	2.8
秋田	493.0	192.5 (39.0)	52.5 (10.6)	21.4
山形	385.5	268.5 (69.6)	14.0 (3.6)	5.0
福島	562.0	439.0 (78.1)	1.0 (0.2)	2.3
関東地方	1,247.5	603.0 (48.3)	167.0 (13.4)	21.7
茨城	245.5	91.5 (37.3)	14.5 (5.9)	13.8
栃木	250.5	177.0 (70.7)	17.0 (6.8)	8.8
群馬	208.0	177.0 (85.1)	1.0 (0.5)	0.6
埼玉	146.5	71.0 (48.5)	44.5 (30.4)	38.5
千葉	226.5	15.5 (6.8)	66.0 (29.1)	81.0
東京	69.0	34.0 (49.3)	14.0 (20.3)	29.2
神奈川	101.5	37.0 (36.5)	10.0 (9.9)	21.3
中部地方	2,770.5	1,670.0 (60.3)	176.5 (6.4)	9.6
新潟	541.0	145.5 (26.9)	75.5 (14.0)	34.2
富山	183.5	113.0 (61.6)	1.0 (0.5)	0.9
石川	199.5	108.0 (54.1)	27.5 (13.8)	20.3
福井	188.5	151.0 (80.1)	3.0 (1.6)	1.9
山梨	167.5	133.0 (79.4)	1.0 (0.6)	0.7
長野	530.5	402.0 (75.8)	11.5 (2.2)	2.8
岐阜	407.5	327.0 (80.2)	9.5 (2.3)	2.8
静岡	335.5	185.5 (55.4)	19.5 (5.8)	9.5
愛知	217.5	105.0 (48.3)	28.0 (12.9)	21.1
近畿地方	1,367.5	965.0 (70.6)	98.5 (7.2)	9.3
三重	249.0	192.0 (77.1)	8.0 (3.2)	4.0
滋賀	146.0	83.5 (57.2)	18.5 (12.7)	18.1
京都	194.0	168.0 (86.6)	2.0 (1.0)	1.2
大阪	79.5	28.0 (35.2)	15.5 (19.5)	35.6
兵庫	353.0	257.5 (72.9)	19.0 (5.4)	6.9
奈良	141.0	111.5 (79.1)	17.0 (12.1)	13.2
和歌山	205.0	124.5 (60.7)	18.5 (9.0)	12.9
中国地方	1,420.0	1,120.0 (78.9)	8.0 (0.6)	0.7
鳥取	150.5	117.0 (77.7)	2.0 (1.3)	1.7
島根	297.5	228.0 (76.6)	0.0 (0.0)	0.0
岡山	296.0	260.0 (87.8)	1.0 (0.3)	0.4
広島	362.5	277.0 (76.4)	3.0 (0.8)	1.1
山口	313.5	238.0 (75.9)	2.0 (0.6)	0.8
四国地方	664.0	91.5 (13.8)	49.0 (7.4)	34.9
徳島	172.5	0.0 (0.0)	2.0 (1.2)	100.0
香川	60.5	29.5 (48.8)	2.5 (4.1)	7.8
愛媛	188.5	30.0 (15.9)	37.5 (19.9)	55.6
高知	242.5	32.0 (13.2)	7.0 (2.9)	17.9
九州・沖縄地方	2,151.0	875.5 (40.7)	151.0 (7.0)	14.7
福岡	214.5	157.0 (73.4)	22.5 (10.5)	12.5
佐賀	107.5	80.0 (74.4)	5.0 (4.7)	5.9
長崎	362.0	85.5 (23.5)	0.0 (0.0)	0.0
熊本	342.5	156.5 (45.7)	10.0 (2.9)	6.0
大分	268.0	206.5 (77.1)	1.0 (0.4)	0.5
宮崎	298.0	113.5 (38.1)	104.0 (34.9)	47.8
鹿児島	379.5	77.0 (20.3)	9.0 (2.4)	10.5
沖縄	179.0	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0
総計	16,085.0	9,781.5 (60.8)	762.0 (4.7)	7.2

注) 1. *()の数値は全区画数に対する割合を示す。

2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境省)

14. 地域別のタヌキの絶滅年代別情報数

	明治	大正	昭和(戦前)	昭和20年代	昭和30年代	昭和40年代	昭和50年代	不明	合計
北海道	3	4	11	37	28	45	1	7	136
東北地方	4	3	14	32	43	44	1	21	162
青森	0	0	2	8	4	3	0	0	17
岩手	0	0	1	7	8	3	0	4	23
宮城	0	1	2	5	6	10	0	5	29
秋田	0	0	6	2	9	7	0	4	28
山形	2	0	1	5	5	3	0	0	16
福島	2	2	2	5	11	18	1	8	49
関東地方	21	46	123	112	80	86	2	36	506
茨城	0	3	8	6	14	17	0	2	50
栃木	0	4	11	15	14	12	2	2	60
群馬	1	1	4	3	3	10	0	4	26
埼玉	7	22	54	30	5	13	0	17	148
千葉	2	4	22	44	29	28	0	8	137
東京	8	12	20	11	9	2	0	0	62
神奈川	3	0	4	3	6	4	0	3	23
中部地方	8	11	45	80	64	67	5	52	332
新潟	2	0	7	18	8	4	0	9	48
富山	0	0	0	1	0	1	0	1	3
石川	4	4	21	34	19	11	3	0	96
福井	0	1	1	2	2	3	0	0	9
山梨	0	1	0	2	6	4	0	1	14
長野	1	2	9	8	6	22	2	24	74
岐阜	0	2	0	3	8	7	0	1	21
静岡	1	1	2	6	5	11	0	16	42
愛知	0	0	5	6	10	4	0	0	25
近畿地方	10	11	36	68	71	50	0	20	266
三重	1	1	2	3	4	7	0	1	19
滋賀	1	6	9	9	21	9	0	3	58
京都	0	0	4	2	9	6	0	3	24
大阪	6	4	12	19	11	20	0	0	72
兵庫	0	0	4	33	6	3	0	6	52
奈良	0	0	0	0	7	2	0	0	9
和歌山	2	0	5	2	13	3	0	7	32
中国地方	7	2	20	26	19	51	1	44	170
鳥取	3	0	0	2	3	4	0	10	22
島根	0	2	2	4	2	26	0	27	63
岡山	3	0	8	1	0	4	0	2	18
広島	0	0	4	5	5	9	1	1	25
山口	1	0	6	14	9	8	0	4	42
四国地方	3	3	16	14	34	45	0	9	124
徳島	2	0	1	3	5	9	0	0	20
香川	0	0	6	5	8	3	0	3	25
愛媛	0	1	4	3	2	3	0	1	14
高知	1	2	5	3	19	30	0	5	65
九州地方	4	4	42	52	73	87	0	46	308
福岡	0	2	14	18	13	21	0	3	71
佐賀	0	0	3	6	9	8	0	0	26
長崎	0	0	0	0	2	4	0	0	6
熊本	3	1	19	18	39	33	0	31	144
大分	1	0	1	3	6	10	0	9	30
宮崎	0	1	3	6	3	11	0	3	27
鹿児島	0	0	2	1	1	0	0	0	4
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	60	84	307	421	412	475	10	235	2,004

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

15. 全国のキツネ・タヌキの森林選択度

森林率区分	A	B	
	各区分が占める区画率	キツネ	タヌキ
森林	59.78 %	57.43 %	63.30 %
	15.85	24.53	24.08
	11.73	12.92	9.93
その他	12.64	5.12	2.69
	100.00	100.00	100.00

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

16. エゾサンショウウオの分布

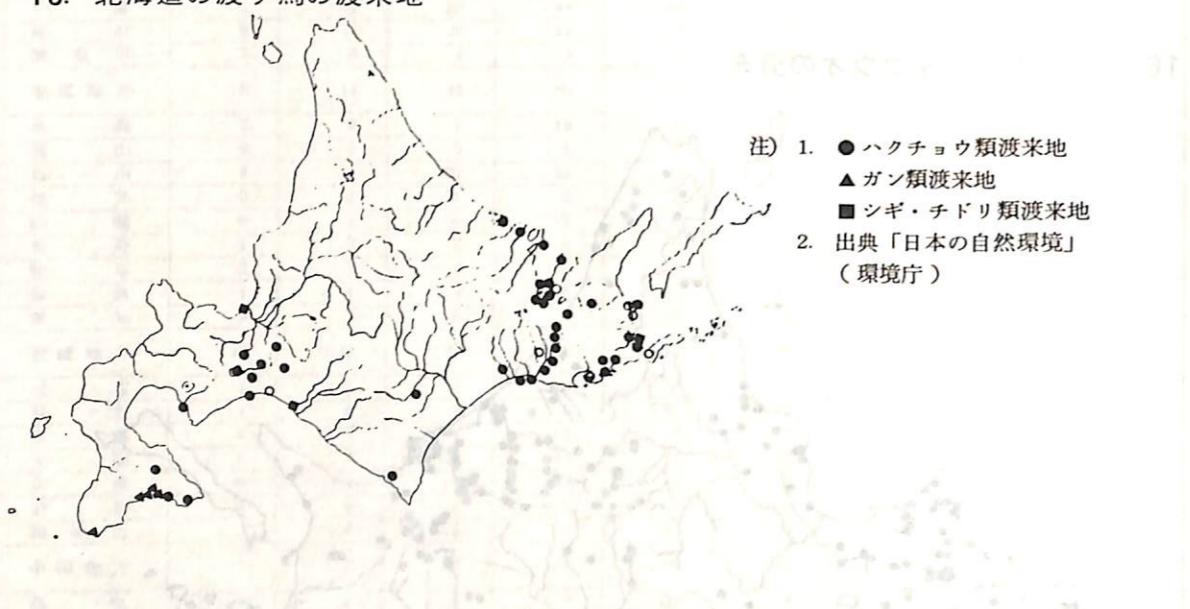


注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

17. キタサンショウウオの分布



18. 北海道の渡り鳥の渡来地



19. 北海道のガンカモ科鳥類の生息状況

(羽)

調査年月日	種類	ガン類	カモ類	ハクチョウ類
昭和 45. 1. 17.		20	41,513	6,637
46. 1. 18		46	30,086	7,115
47. 1. 17		2	28,754	6,887
48. 1. 16		0	36,970	7,760
49. 1. 14		22	32,086	5,196
50. 1. 16		31	74,091	5,522
51. 1. 16		45	47,181	6,677
52. 1. 17		4	55,195	5,523
53. 1. 17		18	42,257	2,981
54. 1. 16		96	39,253	4,253
55. 1. 16		119	35,561	4,171
56. 1. 16		42	40,892	3,623
57. 1. 16		135	49,346	4,339
58. 1. 16		156	42,143	6,712
59. 1. 17		16	33,317	4,446

注) 出典「昭和58年度、昭和59年度北海道環境白書」(北海道)

20. 北海道の年次別ガンカモ科鳥類生息調査

区分	年 度	52	53	54	55	56	57	58
		調査面積	91,756ha	78,165ha	92,336ha	87,643ha	109,611ha	85,434ha
調査人員	761人	724人	731人	690人	738人	731人	759人	
ガン類	マガソコクガン18	コクガン95	2	コクガン42	コクガン135	コクガン153	コクガン9	
ヒシクイ	-	1	コクガン117	-	-	3	1	
不明種	-	-	-	-	-	-	6	
小計	18	96	119	42	135	156	16	
オシドリ	108	483	95	32	15	32	37	
カモ類	マガモ7,431	6,123	8,074	8,941	9,025	8,165	8,156	
カルガモ	1,139	786	846	812	1,261	1,343	982	
コガモ	4,896	4,404	3,577	3,401	3,406	2,736	2,587	
トモエガモ	10	23	9	31	2	24	16	
ヨシガモ	105	67	371	60	320	98	50	
オカヨシガモ	-	-	-	-	-	-	-	
ヒドリガモ	154	23	108	138	65	173	139	
オナガガモ	89	60	164	167	170	120	280	
ハシビロガモ	10	25	51	2	7	20	25	
ホシハジロ	824	331	471	440	1,094	459	571	
アカハジロ	-	-	8	-	-	-	-	
キンクロハジロ	4,004	2,614	2,716	2,585	2,773	2,140	1,865	
スズガモ	1,390	224	85	358	328	829	688	
クロガモ	4,720	3,293	5,150	5,776	7,232	5,558	3,730	
ビロードキンクロ	681	2,035	815	833	1,207	733	666	
シノリガモ	2,170	2,143	2,399	2,011	2,307	2,093	2,102	
コオリガモ	4,322	5,606	3,646	5,373	7,581	4,818	3,663	
ホオジロガモ	1,318	1,367	1,448	920	1,620	3,901	1,139	
ミコアイサ	14	65	18	6	23	38	30	
ウミアイサ	2,983	3,267	1,659	2,288	1,311	2,392	1,534	
カワアイサ	829	579	756	958	1,046	1,134	978	
不明種	5,060	5,735	3,091	5,750	8,553	5,337	4,079	
小計	42,257	39,253	35,557	40,892	49,346	42,143	33,317	
ハクチロウ類	オオハクチョウ2,969	4,244	4,053	3,526	4,269	6,575	4,391	
コハクチョウ	5	-	30	20	11	73	-	
コブハクチョウ	7	9	10	24	59	64	55	
小計	2,981	4,253	4,093	3,623	4,339	6,712	4,446	

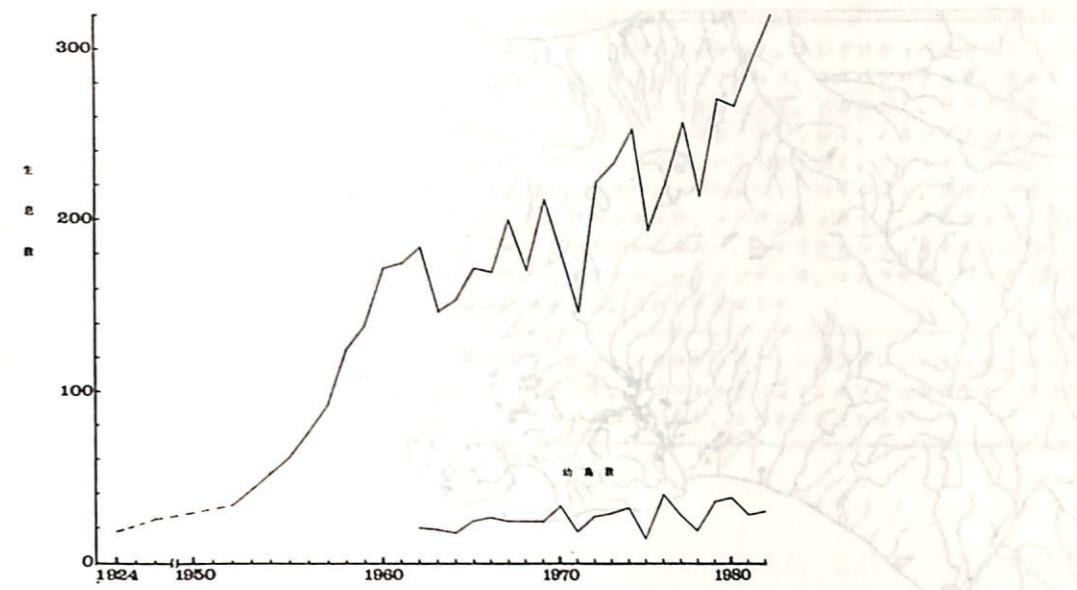
注) 1. 昭和54年度には、他にシマアジ1、オオホシハジロ3(不明種)78、昭和55年度には(不明種)53が観察された。
2. 北海道生活環境部自然保護課調

21. タンチョウの生息状況

回数	年 度	平均気温 (釧路気象台調)		発見数			調査月日
		11月	12月上旬	成鳥	幼鳥	計	
1	昭27					33羽	11月29日
2	28					42	12月4日
3	29					52	12月3日
4	30					61	"
5	31					76	"
6	32					92	12月5日
7	33					125	"
8	34					139	12月8日
9	35					172	12月13日
10	36					175	12月5日
11	37			164	20	184	"
12	38	4.8℃	1.6℃	128	19	147	12月12日
13	39	3.4	-0.2	137	17	154	12月5日
14	40	3.6	-1.1	148	24	172	12月4日
15	41	4.8	-1.8	144	26	170	12月5日
16	42	1.5	0.8	176	24	200	"
17	43	5.3	0.3	147	24	171	"
18	44	3.6	-0.5	188	24	212	"
19	45	4.5	-1.5	146	33	179	"
20	46	3.7	1.3	129	18	147	12月4日
21	47	3.2	2.9	195	27	222	12月5日
22	48	3.9	-0.3	204	29	233	"
23	49	2.7	-4.0	221	32	253	"
24	50	5.0	-0.8	180	14	194	12月6日
25	51	2.7	0.2	180	40	220	"
26	52	4.7	-0.9	229	28	257	12月5日
27	53	3.0	0.6	195	19	214	"
28	54	3.9	1.8	235	36	271	"
29	55	4.5	1.0	229	38	267	"
30	56	1.9	-2.5	267	28	295	"
31	57	4.6	2.0	285	35	320	12月4日
32	58	3.7	-1.0	312	33	345	12月5日
33	59	2.7	0.9	294	33	327	12月5日

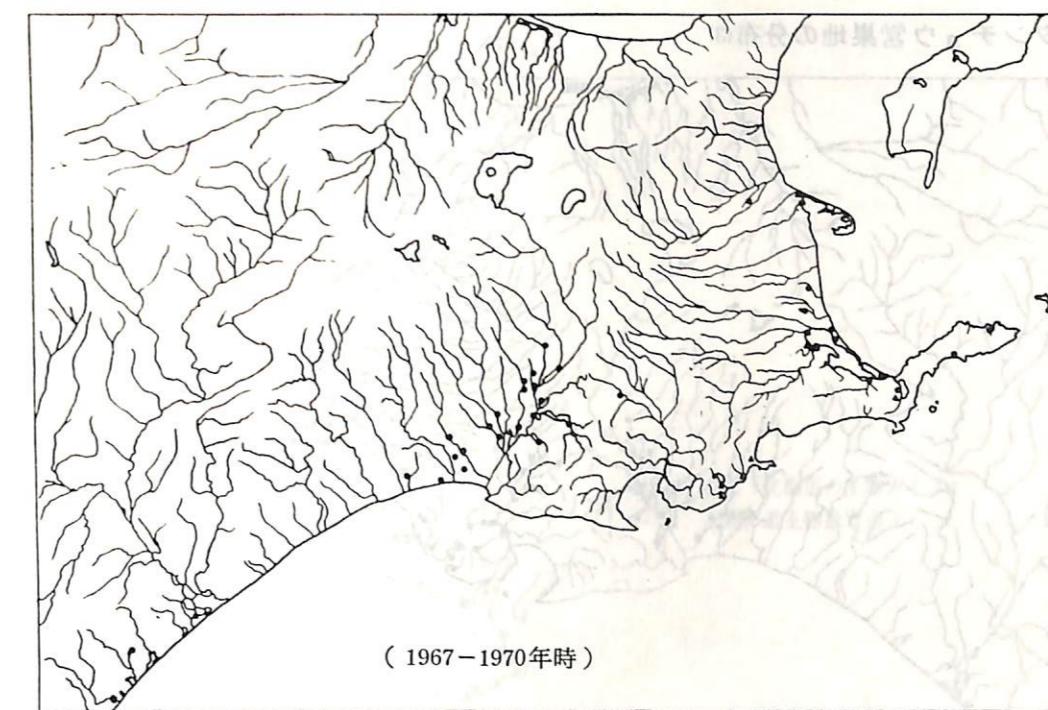
注) 北海道生活環境部自然保護課調

22. タンチョウ生息数の年次変化



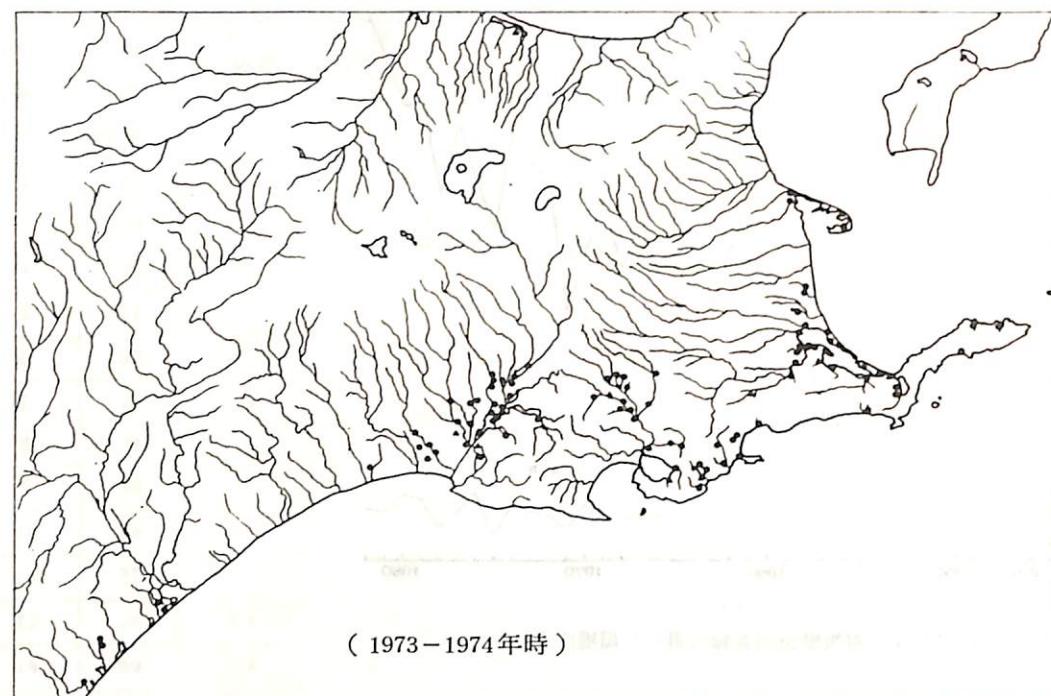
注) 出典「釧路湿原保全対策緊急調査報告書」(環境庁)

23. タンチョウ営巣地の分布(1)

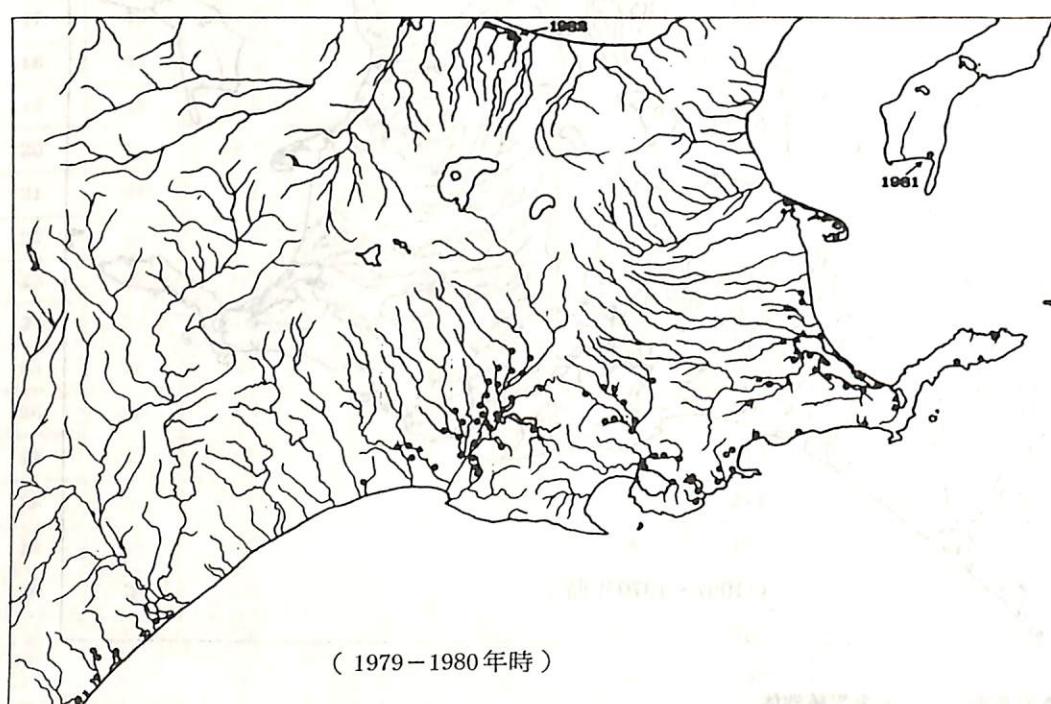


注) ● 営巣地 ▲ 非繁殖個体

タンチョウ営巣地の分布(2)



タンチョウ営巣地の分布(3)



注) 出典「釧路湿原保全対策緊急調査報告書」(環境庁)

24. 北海道を分布北限または南限としている蝶一覧

北限種	チャマダラセセリ、ミヤマセセリ、キバネセセリ、ギンイチモンジセセリ、スジグロチャバネセセリ、ヘリグロチャバネセセリ、ヒメキマダラセセリ、イチモンジセセリ、ヒメギフチョウ、ウスバシロチョウ、オナガアゲハ、ミヤマカラスアゲハ、ツマキチョウ、ウラゴマダラシジミ、ウラキンシジミ、アカシジミ、ウラナミアカシジミ、オナガシジミ、ミズイロオナガシジミ、ウスイロオナガシジミ、ウラミスジシジミ、ムモンアカシジミ、オオミドリシジミ、エゾミドリシジミ、ジョウザンミドリシジミ、ウラジロミドリシジミ、フジミドリシジミ、アイノミドリシジミ、トラフジジミ、ミヤマカラスシジミ、コツバメ、ベニシジミ、ゴイシジミ、スギタニルリシジミ、ツバメシジミ、テングチョウ、アサギマダラ、ヒョウモンチョウ、メスグロヒョウモン、クモガタヒョウモン、ウラギンヒョウモン、オオウラギンヒョウモン、ギンボシヒョウモン、オオイチモンジ、イチモンジチョウ、コミスジ、ミスジチョウ、オオミスジ、キタテハ、ルリタテハ、ヒオドシチョウ、コムラサキ、ゴマダラチョウ、オオムラサキ、ヒメウラナミジャノメ、ジャノメチョウ、クロヒカゲモドキ
南限種	カラフトタカネキマダラセセリ、ウスバキチョウ、エゾヒメシロチョウ、エゾスジグロシロチョウ、エゾシロチョウ、リングシジミ、ジョウザンシジミ、イブリシジミ、カラフトルリシジミ、ホソバヒョウモン、カラフトヒョウモン、アサヒヒョウモン、アカマダラ、ダイセツタカネヒカゲ、シロオビヒメヒカゲ

注) 出典「北海道生態誌」(塩川ほか)

25. 北海道のチョウ類の分布



注) 出典「北海道の生物ガイド」
(北海道生物教育会)

26. 北海道のオサムシ類の分布



注) 出典「北海道の生物ガイド」
(北海道生物教育会)

27. 北海道のすぐれた自然（獣類）

番号	内 容
1	ナキウサギ

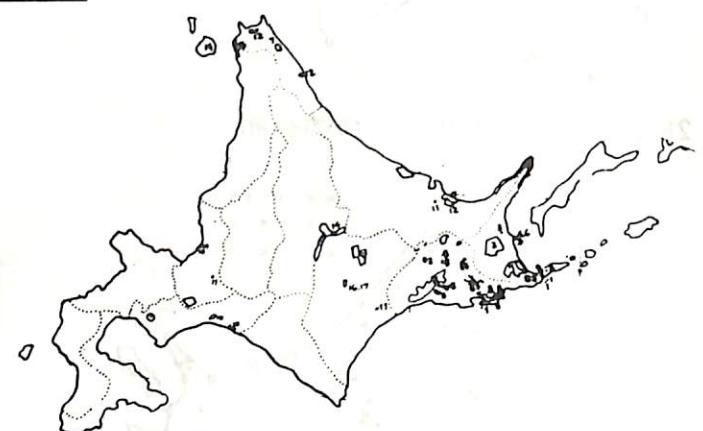
注) 出典「第1回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)



28. 北海道のすぐれた自然（鳥類）

番号	内 容
1	海鳥繁殖地
2	ワタリガラス生息地
3	シマフクロウ生息地
4	タンチョウ繁殖地
5	オオハクチョウ渡来地
6	アカアシシギ繁殖地
7	水鳥繁殖・渡来地
8	タンチョウ生息地
9	チシマウガラス繁殖地

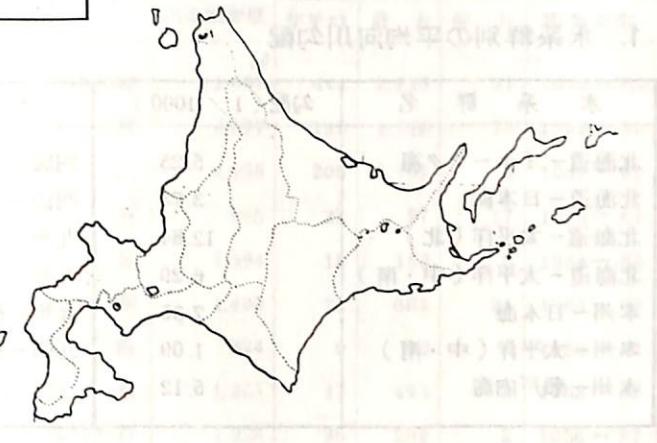
注) 出典：27に同じ



29. 北海道のすぐれた自然（爬虫類）

番号	内 容
1	コモチカナヘビ生息地

注) 出典：27に同じ

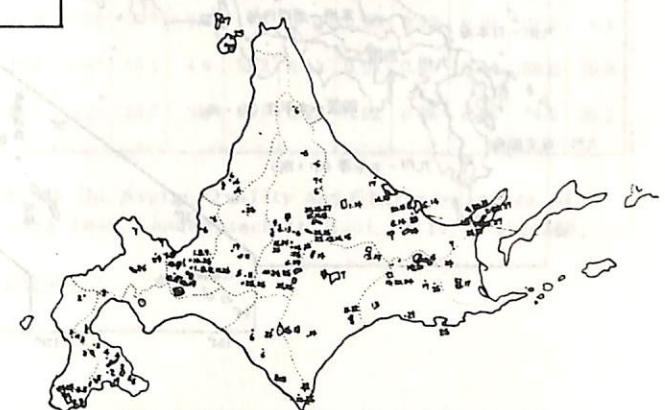


30. 北海道のすぐれた自然（昆虫類）

番号	内 容
1	ショウザンシジミ
2	フジミドリンシジミ
3	オオゴマシジミ
4	ヒメリスアカネ
5	ウラクロシジミ
6	ヒメギフチョウ
7	カラフトルリシジミ
8	オオムラサキ
9	ゴマダラチョウ
10	テングチョウ
11	ウラナミアカシジミ
12	シロオビヒメヒカゲ
13	エゾリンゴシジミ
14	オオイチモンジ

注) 出典：27に同じ

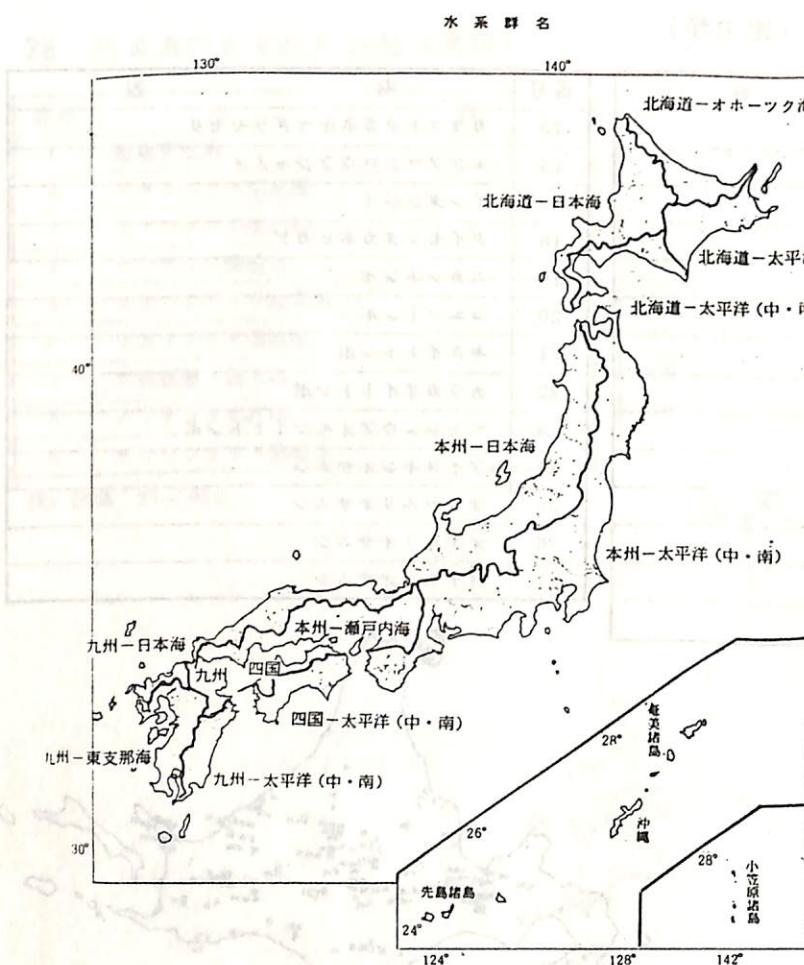
番号	内 容
15	カラフトカネキマダラセシリ
16	エゾツマジロウラジャノメ
17	イシダシシジミ
18	ダイセツタカネヒカゲ
19	ムカシトンボ
20	コエゾトンボ
21	キタイトトンボ
22	カラカネイトトンボ
23	マンシュウアオモンイトトンボ
24	アイヌキンオサムシ
25	オシマルリオサムシ
26	オオルリオサムシ
27	ダイセツオサムシ



VI 陸水域の自然環境の状況

1. 水系群別の平均河川勾配

水系群名	勾配(1/1000)	水系群名	勾配(1/1000)
北海道-オホーツク海	5.25	四国-太平洋(中・南)	6.25
北海道-日本海	3.73	四国-瀬戸内海	7.17
北海道-太平洋(北)	12.84	九州-日本海	6.12
北海道-太平洋(中・南)	6.29	九州-太平洋(中・南)	4.89
本州-日本海	7.35	九州-瀬戸内海	8.93
本州-太平洋(中・南)	1.09	九州-東支那海	6.70
本州-瀬戸内海	5.12		



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

2. 北海道のおもな河川

河川名	流域面積 km ²	幹川流路延長 km	観測点	観測点までの流域面積 km ²	流量(m ³ /s)			
					年平均	最大	最小	観測期間
石狩川(いしかりがわ)	14,330	268	石狩大橋	12,697	444	2,526	91	1954~82
十勝川(とかちがわ)	9,010	156	茂岩	8,277	195	1,720	73	1954~82
天塩川(てしおがわ)	5,590	256	円山	4,955	200	1,707	3	1969~82
釧路川(くしろがわ)	2,510	154	標茶	895	23	97	17	1956~82
常呂川(ところがわ)	1,930	120	北見	1,394	18	153	5	1954~82
尻別川(しりべつがわ)	1,640	126	名駒	1,402	73	665	21	1964~82
網走川(あばしりがわ)	1,380	115	美幌	824	9	62	2	1955~82
沙流川(さらがわ)	1,350	104	平取	1,253	47	493	4	1958~82
鶴川(むかわ)	1,270	135	鶴川河口	1,228	38	569	2	1956~82

注) 1. 流域面積2,000km²以上、または長さ100km以上の一級河川。流量は1982年における値。

2. 最大流量をもつ流路。わが国ではおおむね本流と一致する。

3. 出典「昭和60年理科年表」(東京天文台)

3. 日本の地域別河川の平均的水質

地方区分	Ca	Mg	Na	K	HCO ₃		SO ₄	Cl	SiO ₂	Fe	PO ₄	ΣCa	ΣMg	溶存固形物	懸濁固形物
					mg/l	me/l									
北海道の22河川の平均	8.3	2.3	9.2	1.45	33.9	0.55	10.7	9.0	23.6	0.50	0.01	0.54	0.06	87.9	76.9
東北地方の35河川の平均	7.7	1.9	7.3	1.06	19.9	0.33	17.6	7.9	21.5	0.49	0.01	0.26	0.06	79.1	18.6
関東地方の11河川の平均	12.7	2.9	7.3	1.43	42.4	0.69	15.9	6.1	23.1	0.23	0.03	0.29	0.08	93.5	22.1
中部地方の42河川の平均	8.9	1.7	4.8	1.05	30.1	0.49	7.7	3.9	13.7	0.14	0.02	0.18	0.05	62.0	26.9
近畿地方の28河川の平均	7.6	1.3	5.5	1.04	27.4	0.45	7.4	5.3	12.1	0.11	0.01	0.21	0.04	56.8	20.0
中国地方の25河川の平均	6.7	1.1	6.5	0.94	27.2	0.45	4.4	6.6	14.1	0.05	0.00	0.20	0.03	56.7	7.4
四国地方の19河川の平均	10.6	1.5	3.8	0.66	37.2	0.61	5.7	2.4	9.8	0.01	0.00	0.12	0.02	57.0	6.1
九州地方の43河川の平均	10.0	2.7	8.6	1.84	40.9	0.67	13.1	4.6	32.2	0.13	0.04	0.20	0.04	106.0	29.8
日本全体の225河川の平均	8.8	1.9	6.7	1.19	31.0	0.51	10.6	5.8	19.0	0.24	0.02	0.26	0.05	74.8	29.2

注) 1. 資料: J. Kobayashi, A Chemical Study of the Average Quality and Characteristics of River Water of Japan, Ber. Ohara Inst. Landwirtschaft. Biol., V.11, p. 313-358, March (1960)

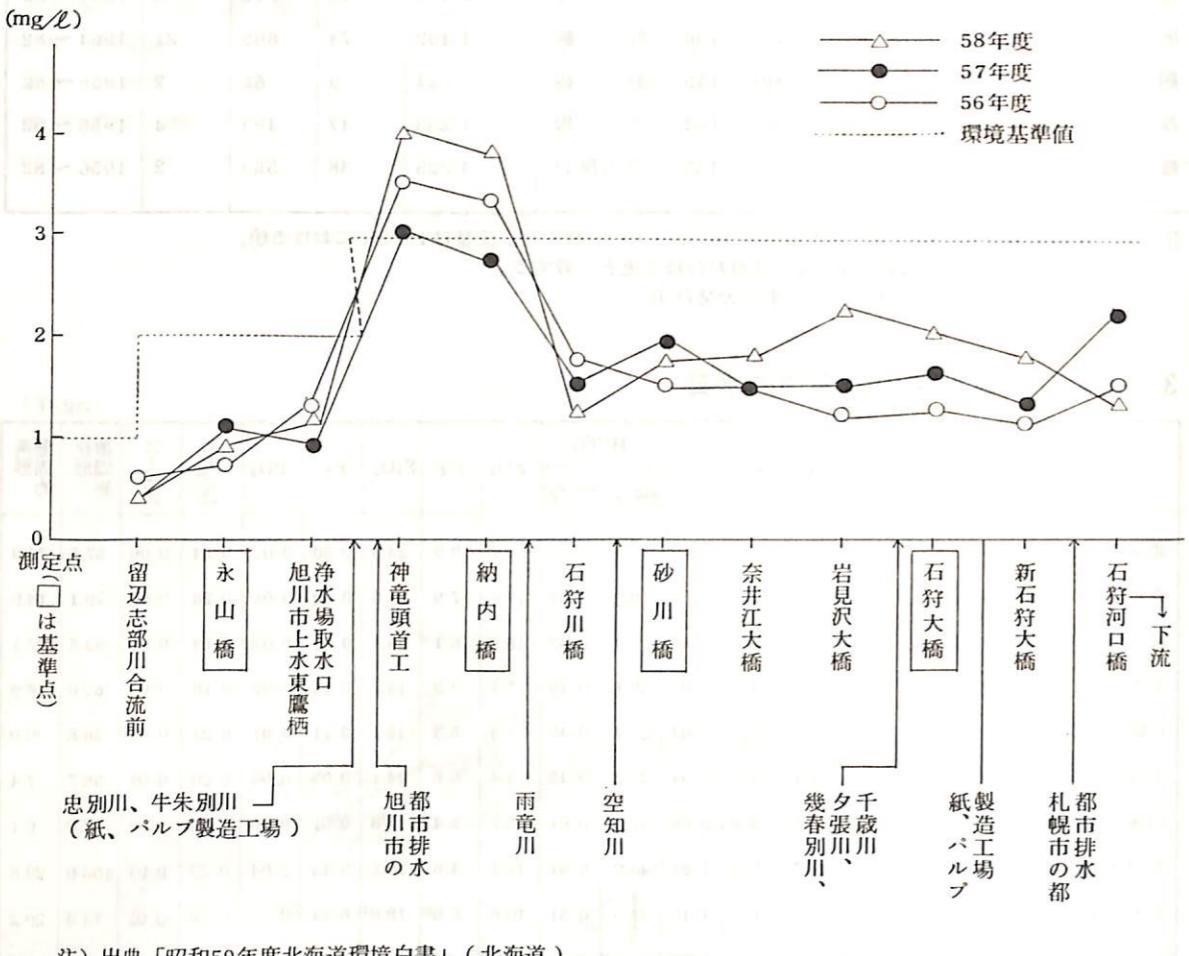
2. 出典「日本環境図譜」(日本環境図譜編集委員会)

4. 石狩川の水質

河川名	観測点	pH	蒸留水	浮遊物	アルカリ度 CaCO ₃	(mg/ℓ)											
						Na ⁺	K ⁺	Ca ²⁺	Mg ²⁺	C ^{ℓ-}	SO ₄ ²⁻	SiO ₂	Fe	P	NO ₃ -N	NH ₄ -N	蛋白-N
石狩川	北海道・美唄市	6.5	96.0	167.4	22.6	7.6	1.5	9.4	2.5	5.0	15.5	20.6	0.70	0.01	0.48	0.12	0.02

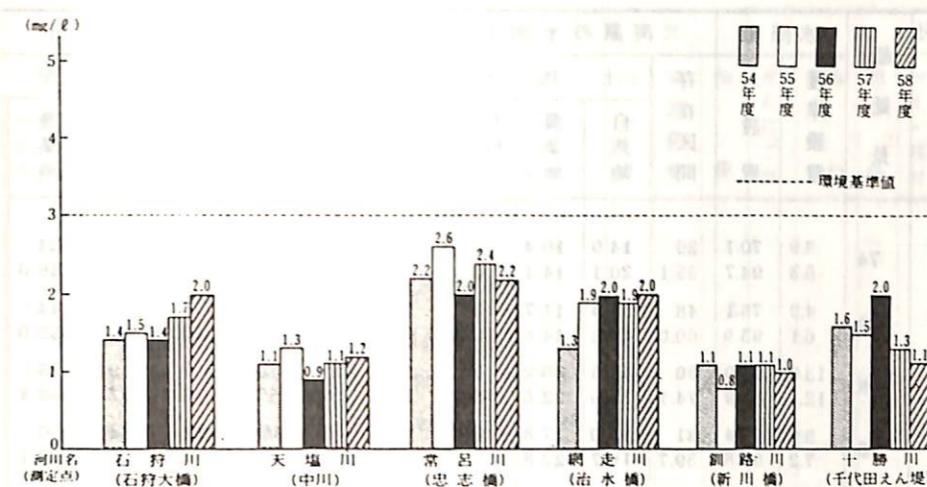
注) 出典「昭和60年理科年表」(東京天文台)

5. 石狩川のBOD(75%値)の流程変化



注) 出典「昭和59年度北海道環境白書」(北海道)

6. 北海道の主要河川のBOD(75%値)の経年変化



注) 出典「昭和59年度北海道環境白書」(北海道)

7. 道県別の原生流域占有率

道県名	箇所数	原生流域面積 (ha)	道県面積 (ha)	占有率 (%)
北海道	40	92,951	8,351,140	1.11
青森県	3	10,082	961,379	1.05
岩手県	5	9,752	1,527,737	0.64
秋田県	9	19,515	1,160,929	1.68
福島県	12	21,352	932,532	2.29
栃木県	5	10,826	1,378,159	0.79
群馬県	4	5,047	641,379	0.79
新潟県	9	9,745	635,561	1.53
富山県	1	20,206	1,257,733	1.61
石川県	6	2,587	425,216	0.61
長野県	3	9,021	419,602	2.15
岐阜県	3	5,733	1,358,462	0.42
静岡県	2	3,491	1,059,575	0.33
		2,905	777,142	0.37

注) 1. 道県面積は国土要覧(52年版)による。

2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

8. 北海道のおもな河川の改変状況

上段：区間数 下段：構成比（%）

河川名	総延長	水際線		河原の土地利用				河畔の土地利用					
		護岸設置	未設置	存在区間	土地利用				右岸		左岸		
					自然地	農業地	未造成用地	施利設用地	自然地	農業地	市工街地地	自然地	農業地
2 滝滑川	74	3.9 5.3	70.1 94.7	26 35.1	14.9 20.1	10.4 14.1	0 0.0	0.7 1.0	25 33.8	44 59.5	5 6.7	36 48.6	34 46.0
3 湧別川	80	4.9 6.1	75.1 93.9	48 60.0	35.4 44.3	11.7 14.6	0.2 0.3	0.7 0.9	20 25.0	52 65.0	8 10.0	24 43.5	44 55.0
4 常呂川	108	13.0 12.1	95.0 87.9	80 74.1	41.6 38.5	35.2 32.6	0 0.0	3.2 3.0	41 38.0	60 55.6	7 6.4	19 17.6	75 69.4
5 網走川	78	5.6 7.2	72.4 92.8	31 39.7	13.0 16.7	17.8 22.8	0 0.0	0.2 0.3	18 23.1	49 62.8	11 14.1	24 30.6	50 64.1
(小計)	340	27.4 8.1	312.6 91.9	185 54.4	104.9 30.9	75.1 22.1	0.2 0.1	4.8 1.4	104 30.6	205 60.3	31 9.1	103 30.3	203 59.7
1 天塩川	236	26.1 11.1	209.9 88.9	175 74.2	168.1 71.2	6.5 2.8	0.3 0.1	0.1 0.0	129 54.7	98 41.5	9 3.8	140 59.3	91 38.6
6 留萌川	25	8.5 34.0	16.5 66.0	8 32.0	8.0 32.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 20.0	18 72.0	2 8.0	11 44.0	7 28.0
7 石狩川	242	37.3 15.4	204.7 84.6	179 74.0	121.3 50.1	45.1 18.6	5.4 2.2	7.2 3.0	73 30.1	149 61.6	20 8.3	84 34.7	122 50.4
8 尻別川	110	14.4 13.1	95.6 86.9	42 38.2	40.1 36.5	1.9 1.7	0 0.0	0 0.0	49 44.6	58 52.7	3 2.7	54 49.1	53 48.2
9 後志利別川	71	2.9 4.1	68.1 95.9	25 35.2	16.1 22.7	7.9 11.3	0.5 0.7	0.5 0.7	37 52.1	32 45.1	2 2.8	30 42.3	40 56.3
(小計)	684	63.1 92.0	620.9 910.8	429 62.7	353.6 51.7	61.4 9.0	6.2 0.9	7.8 1.1	293 42.8	355 51.9	36 5.3	319 46.6	313 4.6
12 銚路川	113	10.2 9.0	102.8 91.0	107 94.7	80.9 71.6	5.1 4.5	18.9 16.7	2.1 1.9	51 45.1	50 44.3	12 10.6	50 44.3	51 45.1
13 十勝川	159	36.4 22.9	122.6 77.1	106 66.7	68.0 42.8	35.6 22.4	0.4 0.3	2.0 1.3	67 42.1	83 52.2	9 5.7	61 38.3	96 60.4
(小計)	272	46.6 17.1	225.4 82.9	213 78.3	148.9 54.7	40.7 15.0	19.3 7.1	4.1 1.5	118 43.4	133 48.9	21 7.7	111 40.8	147 54.0
10 鶴川	120	6.5 5.4	113.5 94.6	71 59.2	68.8 57.3	2.2 1.8	0 0.0	0 0.0	82 68.3	33 27.5	5 4.2	71 59.2	48 40.0
11 沙留川	104	8.2 7.9	95.8 92.1	64 61.5	59.3 57.0	4.7 4.5	0 0.0	0 0.0	69 66.3	32 30.8	3 2.9	78 75.0	25 24.0
(小計)	224	14.7 6.6	209.3 93.4	135 60.3	128.1 57.2	6.9 3.1	0 0.0	0 0.0	151 67.4	65 29.0	8 3.6	149 66.5	73 32.6

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

河川工作物	取水施設	高ダム以上	河川の利用状況						不快要因								
			溯上可	溯上不可	風景探勝	キャンプ	温泉	ボート	川下り	常設釣場	漁業	水のござり	水面のわ	悪臭	ゴミ・残材	砂利採取	河法畔の道路面
市工街地地	魚道有	魚道無	魚道有	魚道無	0	5	0	3							4		
4 5.4	0	0	0	2													
12 15.0	1	1	1	0	3	0						1			5		1
14 13.0	1	3	0	0	4	0	1		1		1	1			10		
4 5.3	0	2	0	0	4	0	1		1			3			5		
34 10.0	2	6	1	2	16	0	5	0	1	1	0	0	2	4	0	0	1
5 2.1	1	6	0	1	9	0	2	1	1	6		6	14	62	2	1	
7 28.0	0	0	0	1	19	0						3	25			7	
36 14.9	2	12	0	3	69	1	24					48	38		19	2	
3 2.7	0	0	0	0	15	0						4			1		
1 1.4	0	2	0	0	8	0						1					
52 7.6	3	20	0	5	120	1	26	1	1	6	0	6	65	130	0	0	0
12 10.6	0	0	1	0	2	0	1					7			4		
2 1.3	1	21	0	0	0	0	1					20					
14 5.1	1	21	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	27	0	0	4	0
1 0.8	3	0	0	1	28	0	1					2			17		
1 1.0	1	0	0	2	34	0						12			11		
2 0.9	4	0	0	3	62	0	1	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0
													0	0	28	0	0

9. 北海道の原生流域

流域名	関係市町村名	保全地域名	面積(㎢)
北海道			
1 テッパンベツ川流域	斜里郡斜里町	知床国立公園	2,170
2 ルシャ川上流部	斜里郡斜里町	知床国立公園	1,600
3 オッカバケ川上流部	目梨郡羅臼町	知床国立公園	1,100
4 植別川上流部	目梨郡羅臼町・標津郡標津町		2,000
5 茅刈別川上流部	上川郡上川町	大雪山国立公園	1,290
6 忠別川上流部	上川郡上川町	大雪山国立公園	5,810
7 忠別川上流二見沢アイシボップ沢	上川郡東川町	大雪山国立公園	1,120
8 ボンクワウンナイ川流域	上川郡美瑛町	大雪山国立公園	1,370
9 クワンナイ川上流部	上川郡美瑛町	大雪山国立公園	3,770
10 辺別川上流部	上川郡美瑛町	大雪山国立公園	1,380
11 美瑛川上流部	上川郡美瑛町	大雪山国立公園	1,410
12 トムラウシ川上流東沢	上川郡新得町	大雪山国立公園・十勝川源流部原生自然環境保全地域	1,700
13 布部川上流部	富良野市	大雪山国立公園	1,970
14 芦別川上流部	芦別市	富良野芦別道立自然公園	1,410
15 トナシベツ川上流部	空知郡南富良野町	富良野芦別道立自然公園	1,120
16 戸鳥別川上流部	帯広市		5,210
17 新冠川上流部	新冠郡新冠町		2,430
18 札内川上流(本流)	河西郡中札内村		3,760
19 新冠川ベッピリガイ沢	新冠郡新冠町		1,300
20 シュンベツ川上流部	静内郡静内町		1,320
21 シュンベツ川上流ナメワッカ沢	静内郡静内町		1,080
22 札内川上流七の沢	河西郡中札内村		1,060
23 コイボクシュビチャリ川上流部	静内郡静内町		1,020
24 札内川上流五の沢	河西郡中札内村		1,310
25 コイボクシュビチャリ川ナナシノ沢	静内郡静内町		2,080
26 歴舟川上流部	広尾郡大樹町		5,940
27 コイカクシユシビチャリ沢	静内郡静内町		2,640
28 上アブカサンベ沢川上流部	静内郡静内町		1,530
29 ボンヤオロマップ川流域	広尾郡大樹町		1,470
30 中ノ川上流部	広尾郡大樹町		6,400
31 コイカクシユシビチャリ沢	静内郡静内町		1,490
32 スピナイ川上流部	広尾郡大樹町		3,730
33 元浦川上流ソエマツ沢	浦河郡浦河町		2,200
34 豊似川上流パンケアイアン沢	広尾郡広尾町		1,040
35 日高幌別川上流部	浦河郡浦河町		1,590
36 豊似川上流部	広尾郡広尾町		3,430
37 余別川上流部	積丹郡積丹町		1,470
38 澄川上流部	桧山郡上ノ国町		1,310
39 右股川上流部	桧山郡上ノ国町		1,970
40 大鴨津川上流部	松前郡福島町		1,320

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

10. 北海道のおもな河川の生息魚類(1)

河川名	川
1 天塩川	
2 布萌川	
3 別川	
4 后志利別川	○
5 尾別川	○
6 鹿狩川	
7 流別川	
8 滑川	
9 別川	
10 吕別川	
11 走別川	
12 路別川	
13 勝川	

注) ○は生息を示し、◎は天然繁殖を示す。

北海道のおもな河川の生息魚類(2)

河川名	支流別河川名												
	1 天	2 留	3 石	4 尻	5 後	6 鰐	7 沙	8 渚	9 湧	10 常	11 瀬	12 別	13 呂
川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川
川	塩	萌	狩	別	利	別	瀬	滑	別	呂	走	路	勝
川	留	石	尻	後	志	利	鰐	沙	渚	湧	常	瀬	別
川	天	留	石	尻	後	志	鰐	沙	渚	湧	常	瀬	別
川	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

北海道のおもな河川の生産量(3)

卷之三

11. 北海道のおもな湖沼の位置



図中の番号は湖沼番号に対応したもの

12. 北海道の湖沼概要と改変状況(1)

- 124 -

- 125 -

注) *成因区分コード: 1=断層湖、2=カルデラ湖、3=火口湖、4=堰止湖、5=海跡湖、6=その他、0=不明

北海道の湖沼概要と改変状況(2)

注) *成因区分コード: 1-断層湖、2-カルデラ湖、3-火山湖、4-堰止湖、5-海跡湖、6-その他、0-不明
**源首区分コード: 1-淡水型、2-海水型、0-不明

北海道の湖沼概要と改変状況(3)

湖沼名 (内は地図中の番号)	湖沼概要							湖岸の改変(%)							湖岸の土地利用(%)		
	成淡汽区分コード	湖沼型コード	標高(m)	面積(km²)	最大水深(m)	平均水深(m)	容積(km³)	延長(km)	埋立面積(km²)	自然湖岸がけでない地	半人工湖岸がけでない地	水面がけでない地	農業地	市街地・工業地	水面		
122 大沼	(8) 4	1 0	130	5.10	13.6	5.9	.0300	20.1	.0	99.00	0.00	0.00	91.04	0.00	8.96	0.00	
123 丸沼	4	1 0	130	.05	.0	.0	.0000	.5	.0	100.00	0.00	0.00	80.00	0.00	20.00	0.00	
124 シュンサ沼	4	1 0	155	.73	4.6	2.5	.0020	7.8	.0	98.81	0.00	1.19	0.00	41.67	58.33	0.00	0.00
125 小沼	4	1 0	131	4.08	5.0	2.1	.0080	14.2	.0	78.87	9.15	10.56	0.00	1.41	30.99	34.51	0.00
															33.10	1.41	

注 1. *成因区分コード：1－断層湖、2－カルデラ湖、3－火山湖、4－堰止湖、5－海跡湖、6－その他、0－不明
**淡汽区分コード：1－淡水型、2－汽水型、0－不明
***湖沼型区分コード：1－富栄養湖、2－中栄養湖、3－中栄養湖、4－酸栄養湖、5－鉄栄養湖、6－腐植栄養湖、0－不明

2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

13. 都道府県別、湖沼型別の湖沼の現況

(湖沼数、ha)

	富	中	貧	酸	腐	不明
1 北海道	28 (301.18)	2 (2.77)	43 (246.57)	4 (79.76)	39 (28.18)	15 (42.82)
2 青森	7 (10.65)	20 (86.04)	6 (61.27)	1 (2.65)	13 (6.17)	0
3 岩手	0	2 (0.01)	9 (0.18)	1 (0.01)	0	0
4 宮城	12 (15.07)	3 (1.68)	7 (0.18)	2 (0.18)	0	0
5 秋田	4 (28.71)	2 (0.1)	5 (26.28)	0	4 (0.49)	9 (0.49)
6 山形	3 (0.16)	9 (0.49)	12 (1.04)	0	0	0
7 福島	9 (6.67)	7 (16.79)	4 (3.54)	6 (105.04)	1 (0.08)	* 1 (0.01)
8 茨城	9 (223.23)	0	0	0	0	0
9 栃木	1 (0.32)	0	6 (11.93)	0	0	0
10 群馬	3 (1.36)	6 (4.39)	2 (0.89)	1 (0.04)	2 (0.04)	0
11 埼玉	4 (0.55)	0	0	0	0	0
12 千葉	5 (36.73)	0	0	0	0	0
13 東京	5 (0.21)	0	0	0	0	0
14 神奈川	2 (6.90)	0	0	0	0	0
15 新潟	13 (9.63)	5 (0.58)	3 (0.12)	0	0	0
16 富山	2 (0.07)	2 (0.02)	1 (0.03)	0	0	0
17 石川	5 (11.91)	0	0	0	0	0
18 福井	5 (12.28)	0	1 (0.93)	0	0	2 (0.14)
19 山梨	1 (5.68)	2 (7.21)	3 (6.88)	0	0	0
20 長野	8 (13.72)	13 (2.19)	13 (6.32)	1 (0.23)	3 (0.16)	1 (0.01)
21 岐阜	0	0	8 (0.09)	0	0	0
22 静岡	1 (1.21)	3 (71.76)	0	0	1 (0.02)	0
23 愛知	1 (0.64)	0	0	0	0	0
24 三重	1 (0.45)	0	0	0	0	0
25 滋賀	5 (4.7)	1 (669.29)	0	0	0	0
26 京都	1 (0.36)	3 (12.28)	0	0	2 (0.07)	0
27 大阪	0	0	0	0	0	0
28 兵庫	0	0	0	0	0	1 (0.05)
29 奈良	0	0	0	0	0	0
30 和歌山	0	0	0	0	0	0
31 鳥取	2 (10.94)	0	1 (0.18)	0	0	0
32 島根	5 (170.56)	0	3 (0.17)	0	0	0
33 岡山	0	0	0	0	0	0
34 広島	0	0	0	0	0	0
35 山口	1 (0.23)	0	0	0	0	0
36 徳島	1 (0.18)	0	0	0	0	0
37 香川	0	0	0	0	0	0
38 愛媛	0	0	0	0	0	0
39 高知	0	0	0	0	0	0
40 福岡	0	0	0	0	0	0
41 佐賀	0	0	0	0	0	0
42 長崎	1 (0.13)	0	0	0	0	0
43 熊本	2 (0.49)	0	0	0	0	0
44 大分	2 (0.22)	0	0	0	0	1 (0.05)
45 宮崎	0	0	3 (0.87)	3 (0.23)	0	0
46 鹿児島	5 (1.68)	4 (12.38)	1 (0.25)	1 (0.02)	1 (0.63)	0
47 沖縄	1 (0.31)	0	0	0	0	0
計	156 (877.13)	84 (887.98)	131 (367.72)	20 (188.16)	66 (35.84)	30 (43.57)

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

* 鉄栄養湖

14. 日本の湖沼の成因と湖沼型の状況

(湖沼数、箇)

湖沼型 成因	富	中	貧	酸	腐	その他 (鉄)	不明	計
断層	10 (26.75)	3 (670.83)	2 (2.79)	1 (104.8)	—	—	—	16 (805.17)
カルデラ	2 (24.14)	1 (6.88)	16 (264.42)	2 (82.13)	—	—	—	21 (377.35)
火山	7 (1.65)	8 (2.39)	30 (2.22)	9 (0.51)	3 (0.65)	—	1 (0.01)	58 (7.43)
堰止	54 (54.65)	52 (35.82)	50 (28.04)	2 (0.46)	17 (5.46)	—	6 (10.49)	181 (135.14)
海跡	53 (752.07)	10 (171.64)	15 (65.38)	1 (0.03)	23 (25.81)	—	3 (32.06)	105 (1.046.99)
その他	20 (10.13)	2 (0.18)	7 (4.39)	5 (0.23)	11 (2.6)	1 (0.01)	1 (0.05)	47 (17.59)
不明	12 (7.74)	6 (0.24)	11 (0.48)	—	12 (1.32)	—	18 (0.95)	59 (10.73)
計	156 (877.13)	82 (887.98)	131 (367.72)	20 (188.16)	66 (35.84)	30 (43.57)	487 (2.400.40)	

注) 1. 富:富栄養湖、中:中栄養湖、貧:貧栄養湖、酸:酸栄養湖、腐:腐植栄養湖、鉄:鉄栄養湖を示す。

2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

15. 日本の湖沼型と湖岸土地利用の状況

上段 平均距離(km)
下段 構成比(%)

土地利用 湖沼型	自然地1	自然地2	農業地	市街・工業	水面	不明	全体
富栄養湖	2.23 (24.5)	1.24 (13.6)	3.78 (41.5)	1.77 (19.4)	0.09 (1.0)	0.00 (0.0)	9.11 (100.0)
中栄養湖	2.95 (33.9)	1.62 (18.6)	1.63 (18.7)	2.43 (27.9)	0.07 (0.8)	0.20 (2.3)	8.90 (100.0)
貧栄養湖	2.97 (71.4)	0.72 (17.3)	0.15 (3.6)	0.32 (7.7)	0.00 (0.0)	0.00 (0.0)	4.16 (100.0)
酸栄養湖	3.25 (63.6)	1.24 (24.3)	0.13 (2.5)	0.48 (9.4)	0.01 (0.2)	0.00 (0.0)	5.11 (100.0)
鉄栄養湖	0.40 (100.0)	0.00 (0.0)	0.00 (0.0)	0.00 (0.0)	0.00 (0.0)	0.00 (0.0)	0.40 (100.0)
腐植栄養湖	1.46 (35.6)	2.04 (49.8)	0.41 (10.0)	0.18 (4.4)	0.01 (0.2)	0.00 (0.0)	4.10 (100.0)
不明	2.38 (61.5)	0.95 (24.5)	0.02 (0.5)	0.47 (12.1)	0.05 (1.3)	0.00 (0.0)	3.87 (100.0)

注) 1. 自然地1:樹林地、自然地2:その他の自然地、水面:河川、海への開口部を示す

2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

16. 北海道のおもな湖沼の全りんの経年変化

水域	年度	53	54	55	56	57	58
支笏湖	<0.01~<0.01	<0.01~<0.01	<0.005~<0.005	<0.005~0.014 (0.014)	<0.005~<0.005 (0.014)	<0.003~<0.003 (<0.003)	<0.003~<0.003 (<0.003)
洞爺湖	<0.01~0.01 (0.01)	<0.01~0.01 (0.01)	<0.005~0.009 (0.006)	<0.005~0.009 (0.006)	<0.005~0.016 (0.008)	<0.003~0.004 (0.003)	<0.003~0.004 (0.003)
大沼	0.01~0.73 (0.15)	<0.01~0.01 (0.01)	<0.005~0.030 (0.019)	<0.005~0.082 (0.029)	<0.005~0.093 (0.020)	0.010~0.100 (0.031)	0.010~0.100 (0.031)
阿寒湖	0.03~0.74 (0.23)	0.01~0.07 (0.03)	0.010~0.080 (0.041)	0.023~0.120 (0.043)	<0.005~0.400 (0.035)	0.030~0.100 (0.049)	0.005~0.100 (0.049)
サロマ湖	—	—	0.005~0.058 (0.027)	0.007~0.110 (0.028)	<0.005~0.086 (0.021)	0.005~0.038 (0.016)	0.006~0.020 (0.010)
能取湖	—	—	0.009~0.083 (0.034)	0.013~0.170 (0.059)	<0.005~0.062 (0.016)	0.006~0.020 (0.010)	0.006~0.020 (0.010)
厚岸湖	0.07~0.26 (0.15)	0.05~0.06 (0.06)	0.007~0.110 (0.061)	—	0.015~0.360 (0.049)	0.020~0.070 (0.049)	0.020~0.070 (0.049)
屈斜路湖	<0.01~<0.01	0.08~0.20 (0.12)	<0.005~<0.005	<0.005~0.100 (0.090)	<0.005~0.005 (0.005)	<0.003~0.005 (0.003)	<0.003~0.005 (0.003)
風蓮湖	0.03~0.56 (0.18)	0.03~0.26 (0.09)	0.030~0.060 (0.039)	<0.005~0.250 (0.060)	<0.005~0.120 (0.045)	0.025~0.150 (0.062)	0.025~0.150 (0.062)
網走湖	0.07~0.62 (0.25)	0.04~0.48 (0.17)	0.019~0.120 (0.051)	0.028~0.140 (0.063)	0.011~0.063 (0.026)	0.011~0.250 (0.12)	0.011~0.250 (0.12)
茨戸川	0.08~0.29 (0.20)	0.07~0.29 (0.14)	0.064~0.260 (0.130)	0.064~0.230 (0.120)	0.040~0.200 (0.086)	0.040~0.200 (0.086)	0.040~0.200 (0.086)

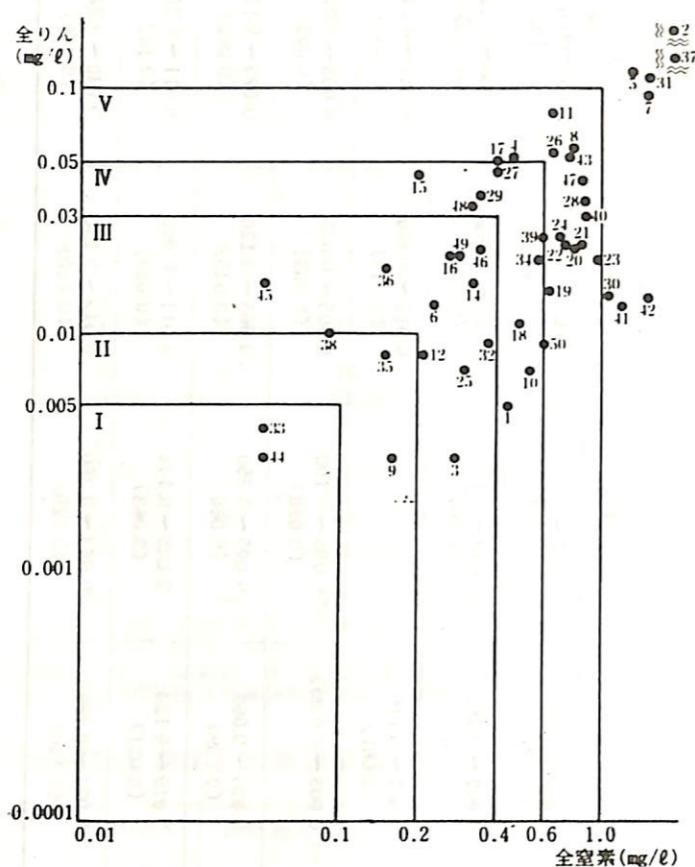
注) 1. 数値は最小値～最大値

2. ()内は全層の年平均値(但し、57年度までは定量限界値を超えた換体の平均値)

3. 定量限界値は54年度までは0.01mg/ℓ、55～57年度までは0.005mg/ℓ

4. 出典「昭和59年度北海道環境白書」(北海道)

17. 北海道のおもな湖沼の全窒素と全りん (昭和57年度～昭和58年度調査分)



注) 1. 本表のうちⅠ～Ⅴは、湖沼の窒素及びりんに係る環境基準の類型区分。

2. 出典「昭和59年度北海道環境白書」(北海道)

- 1. 生花苗湖(大樹町)
- 2. オタドマリ沼(東利尻町)
- 3. オンネト一(足寄町)
- 4. 温根沼(根室市)
- 5. カブト沼(豊富町)
- 6. カムイト沼(猿払村)
- 7. キモマ沼(猿払村)
- 8. 久種湖(礼文町)
- 9. 俱多楽湖(白老町)
- 10. クッチャロ湖(浜頓別町)
- 11. 声問大沼(稚内市)
- 12. コックリ湖(蘭越町)
- 13. 駒止湖(鹿追町)
- 14. コムケ湖(紋別市)
- 15. 猿骨沼(猿払村)
- 16. シブノツナイ湖(湧別町)
- 17. ジュンサイ沼(七飯町)
- 18. シラルトロ沼(標茶町)
- 19. 知床五湖・第一湖(斜里町)
- 20. 知床五湖・第二湖(斜里町)
- 21. 知床五湖・第三湖(斜里町)
- 22. 知床五湖・第四湖(斜里町)
- 23. 知床五湖・第五湖(斜里町)
- 24. 達古武沼(釧路町)
- 25. チミケップ湖(津別町)
- 26. 長節湖(根室市)
- 27. 長節沼(豊頃町)
- 28. 潤釣沼(斜里町)
- 29. トウフツ湖(小清水町)
- 30. 塙路湖(標茶町)
- 31. 床潭沼(厚岸町)
- 32. 馬主来湖(白糠町・音別町)
- 33. パンケ湖(阿寒町)
- 34. パンケ沼(豊富町・幌延町)
- 35. 半月湖(俱知安町)
- 36. 火散布沼(浜中町)
- 37. 姫沼(東利尻町)
- 38. ひょうたん沼(阿寒町)
- 39. ひょうたん沼(猿払村)
- 40. ペンケ沼(豊富町・幌延町)
- 41. ボロ沼(猿払村)
- 42. ホロカヤントウ沼(大樹町)
- 43. ボン沼(浜頓別町)
- 44. 摩周湖(弟子屈町)
- 45. 円沼(森町)
- 46. 瑞穂池(江別市)
- 47. モケウニ沼(猿払村)
- 48. 藻琴湖(網走市)
- 49. 藻散布沼(浜中町)
- 50. 湧洞沼(豊頃町)

18. 北海道のおもな湖沼の透明度の経年変化 (m)

水 域	年度 測定点						
		52	53	54	55	56	57
支笏湖	st - 1	17.0～35.0 (23.6)	13.0～26.5 (18.0)	13.2～26.5 (19.2)	15.6～27.0 (19.9)	12.0～24.0 (17.8)	17.5～24.0 (21.0)
洞爺湖	st - 3	5.5～9.5 (7.5)	2.0～7.0 (3.8)	5.0～8.0 (6.3)	6.5～11.0 (8.3)	4.5～11.0 (7.3)	5.0～13.0 (8.3)
大沼	st - 1	2.0～3.3 (2.5)	1.9～3.6 (2.5)	2.0～2.9 (2.4)	2.0～2.7 (2.3)	1.6～2.9 (2.3)	2.0～4.2 (2.6)
阿寒湖	st - 1	2.2～4.8 (3.2)	2.5～6.2 (3.9)	2.0～4.3 (3.0)	3.7～4.7 (4.1)	2.1～3.9 (2.8)	1.9～5.5 (3.7)
屈斜路湖	st - 2	2.0～13.0 (7.6)	2.2～11.0 (7.4)	2.0～14.5 (6.5)	3.0～11.0 (7.1)	2.0～13.5 (6.4)	1.5～13.5 (7.5)
サロマ湖	st - 3	3.5～6.5 (5.0)	1.0～8.1 (4.7)	3.4～7.2 (5.7)	3.5～8.0 (5.8)	2.5～7.5 (3.7)	5.0～7.5 (6.1)
能取湖	st - 2	5.0～6.6 (5.5)	6.0～14.0 (8.6)	4.2～7.5 (5.7)	4.5～11.0 (6.8)	2.5～7.0 (5.4)	4.0～7.5 (6.3)
厚岸湖	st - 1	1.0～3.1 (1.6)	0.7～2.5 (1.7)	1.5～1.8 (1.6)	0.3～2.1 (1.5)	1.0～2.5 (1.5)	0.6～1.9 (1.5)
風蓮湖	st - 1	0.4～3.5 (2.0)	0.5～>2.0 (2.0)	0.7～2.2 (1.6)	0.5～>3.7 (1.6)	0.6～2.7 (1.4)	0.9～>2.8 (1.6)

注) 1. 数値は最小値～最大値

2. ()内は平均値

3. 出典「昭和58年度北海道環境白書」(北海道)

119. 北海道のおもな湖沼の生息魚類(1)

(注) ○は生息を示し、◎は天然繁殖を示す。

卷之二

北海道の好湖沼⑦牛自角類(3)

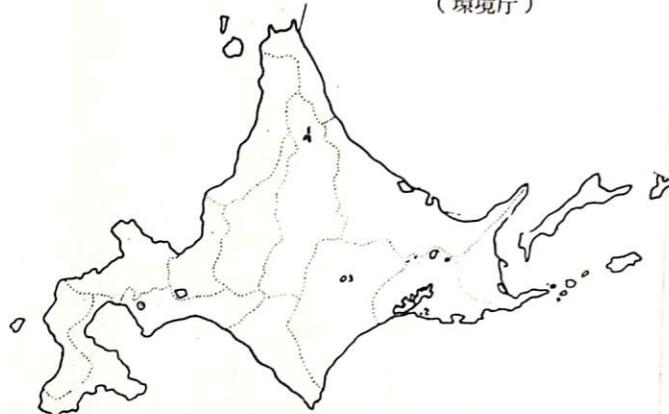
注) 1. ○は生息を示し、◎は天然繁殖を示す。

2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

20. 北海道のすぐれた自然（魚類）

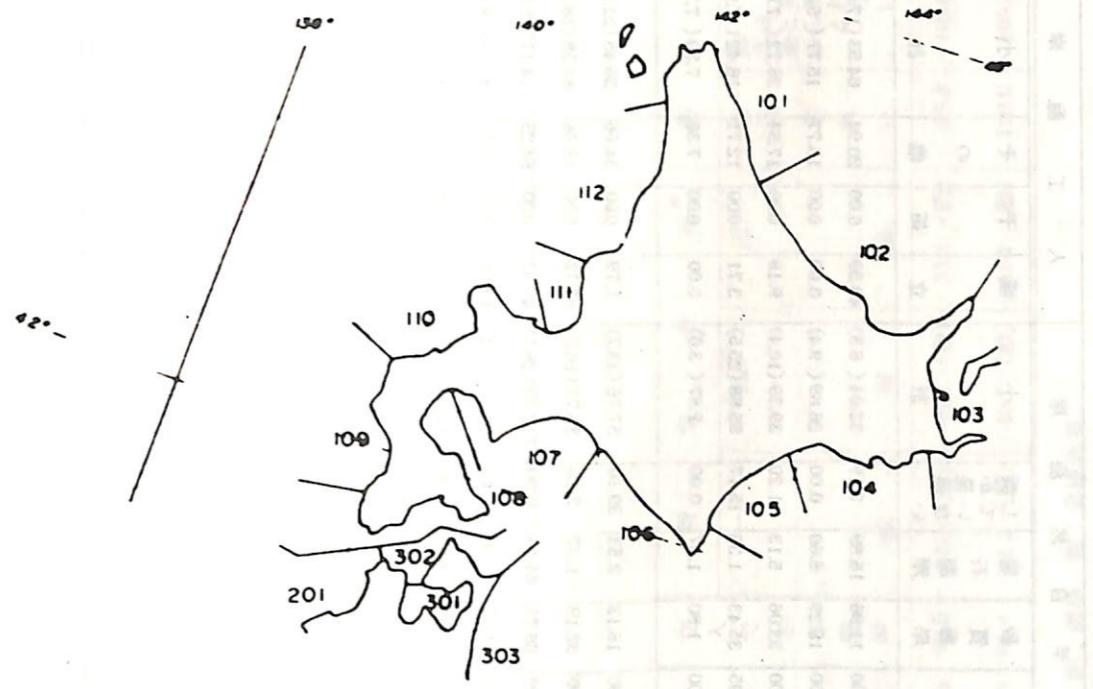
番号	内 容
1	イトウ生息地
2	ヒブナ生息地
3	オショロコマ生息地

注) 出典「第1回自然環境保全基礎調査報告書」
(環境庁)



VII 海域の自然環境の状況

1. 海域の区分



北海道区	海 域 名	海 域 区 分 コ 一 下
宗 網	谷 走	101 102
根 鈎	室 路	103 104
十 日	勝 高	105 106
胆 渡	振 島	107 108
桧 後	山 志	109 110
石 留	狩 萌	111 112
國 後	・ 押 促	113
齒 舞	・ 色 丹	

注) 出典「第2回自然環境
保全基礎調査報告書」(環境庁)

2. 北海道の海岸（汀線）の改変状況（海域別）

海 域	名 称	自 然 海 岸			半 自 然 海 岸			人 工 海 岸			河 口			合 計			
		泥 滩 海 岸	砂 質 海 岸	岩 石 海 岸	泥 滩 海 岸	砂 質 海 岸	岩 石 海 岸	小 計	小 計	埋 干	そ の 他	小 計	口				
101 宗	谷	0.00	151.29	57.64	59.99	268.92(73.6)	0.00	11.96	16.89	3.19	32.04 (8.8)	43.59	0.00	20.94	64.53 (17.6)	0.10 (0.0)	365.59
102 綱	走	0.00	155.39	32.75	54.29	242.43(84.4)	0.00	18.29	8.60	0.00	26.89 (9.4)	0.00	0.00	15.77	15.77 (5.5)	2.19 (0.7)	287.28
103 根	室	25.50	115.57	86.30	84.02	311.39(82.1)	0.00	33.06	5.13	1.20	39.39 (10.4)	9.18	0.00	17.54	26.72 (7.0)	1.69 (0.4)	379.19
104 鉄	路	0.00	41.47	16.20	87.52	145.19(66.5)	3.95	35.43	1.33	15.17	55.88 (25.5)	3.71	0.00	12.71	16.42 (7.5)	0.81 (0.4)	218.30
105 +	勝	0.00	71.45	1.36	11.17	83.98(88.2)	0.00	1.80	1.07	0.00	2.87 (3.0)	0.00	0.00	7.30	7.30 (7.7)	1.09 (1.1)	95.24
106 日	高	0.00	61.09	3.31	12.73	77.13(44.9)	0.00	16.13	2.53	39.10	57.76 (33.7)	1.79	0.00	34.66	36.45 (21.2)	0.27 (0.2)	171.61
107 胆	振	0.00	57.77	12.68	29.15	99.60(45.3)	0.00	32.19	1.37	2.15	35.71 (16.2)	67.72	0.00	16.66	84.38 (38.3)	0.42 (0.2)	220.11
108 渡	島	0.00	99.93	31.74	35.52	167.19(42.4)	0.00	66.75	44.18	0.00	110.93 (28.1)	49.92	0.00	64.25	114.17 (28.9)	2.12 (0.6)	394.41
109 檜	山	0.00	52.83	64.56	25.11	142.50(58.7)	0.00	11.57	40.38	2.45	54.40 (22.4)	14.58	0.00	30.57	45.15 (18.6)	0.69 (0.3)	242.74
110 後	志	0.00	34.97	140.80	75.28	251.05(79.3)	0.00	1.66	9.68	0.00	11.34 (3.6)	21.06	0.00	32.37	53.43 (16.9)	0.76 (0.2)	316.58
111 石	狩	0.00	24.95	13.88	20.86	59.69(74.9)	0.00	1.63	1.74	1.46	4.83 (6.1)	0.00	0.00	14.68	14.68 (18.4)	0.48 (0.6)	79.68
112 留	萌	0.00	83.80	13.07	13.51	110.38(55.2)	0.00	32.73	13.70	2.84	49.27 (24.7)	0.34	0.00	39.38	39.72 (19.9)	0.37 (0.2)	199.74
113 國後・捉足・齒舞・色丹	道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00 (0.0)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00 (0.0)	0.00	0.00	0.00	0.00 (0.0)	0.00	0.00
北 海	島 し	25.50	922.98	367.23	411.37	1,727.08(64.7)	3.95	260.76	118.41	66.21	449.33 (16.8)	186.91	0.00	293.48	480.39 (18.0)	10.99 (0.4)	2,667.79
全 国		231.82	4,413.07	5,287.47	9,034.81	18,967.17 (59.0)	179.73	2,498.34	1,008.39	653.90	4,340.36 (13.5)	3,855.86	432.52	4,310.57	8,598.95 (26.7)	32,170.21	

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

3 北海道の国立公園 国宝公園の海岸状況

国 立 公 園 名	汀 線 区 分	河 口	人 工 海 岸	自然 海 岸	半 自 然 海 岸	長 延 (Km)	陸 域 が 自 然 地 の 海 岸	立 入 で き る 海 岸	利 用 状 況*			汚 染 状 況			鳥 獣 保 護 区 指 定 部 分				
									一 位	二 位	三 位	水 が き れ い	油 污 染 が 見 ら れ な い	ゴ ミ が と 見 ら れ な い	水 が き れ い	油 污 染 が 見 ら れ な い	ゴ ミ が と 見 ら れ な い		
1 利尻礼文サロベツ						100.31	88.2	4.6	0.1	84.4	84.4	56.0 (採)	53.1 (散)	11.3 (魚)	98.3	100.0	81.6	26.6	
2 知床						84.82	97.6	1.4	1.0	0	99.1	26.5	64.4 (網)	63.2 (魚)	37.5 (採)	100.0	100.0	100.0	35.5
国 定 公 園 名	汀 線 区 分	河 口	人 工 海 岸	自然 海 岸	半 自 然 海 岸	長 延 (Km)	陸 域 が 自 然 地 の 海 岸	立 入 で き る 海 岸	利 用 状 況*	利 用 状 況*	利 用 状 況*	水 が き れ い	油 污 染 が 見 ら れ な い	ゴ ミ が と 見 ら れ な い	水 が き れ い	油 污 染 が 見 ら れ な い	ゴ ミ が と 見 ら れ な い	鳥 獣 保 護 区 指 定 部 分	
1 網走						74.16	94.1	3.7	1.4	0.8	93.6	79.8	87.0 (魚)	48.0 (散)	35.5 (網)	99.8	100.0	100.0	39.4
2 =セコ積丹小樽海岸						157.76	83.6	4.0	12.5	0	90.0	66.4	41.2 (魚)	40.7 (散)	15.1 (海)	100.0	100.0	100.0	0

注) 1.*散：散策、海：海水浴、潮：潮干狩、魚：魚釣、採：採集、網：網漁、養：養殖漁業

出典「第2回白蛇禦怪伝」切告書

4. 海岸汀線区分占有率による都道府県のグループ分け

区 分	都 道 府 県
自然海岸型	北海道、岩手、宮城、山形、福井、静岡、鳥取、島根、宮崎、鹿児島、沖縄
半自然海岸型	青森、秋田、福島、茨城、新潟、石川、三重、京都、和歌山、愛媛、高知、長崎
人工海岸型 I	千葉、富山、兵庫、岡山、山口、香川、福岡、佐賀、大分
人工海岸型 II	東京、神奈川、愛知、大阪、広島、熊本

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

5. 北海道の干潟の分布状況(海域別)

海 域 名	現 存 *	干 潟 *	河 口 *	潟 湖 *	合 計 (A) ***	前 浜 **	浜 口 **	潟 湖 **	消 減 *	干 潟 *	潟 湖 *	合 計 (B) ***	現存 + 消滅干潟 (昭和20年に存在した干潟) *	合 計 (C) ***
101 宗 谷	37 (84.1)	0 (0.0)	7 (15.9)	44 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	37 (84.1)	0 (0.0)	44
102 綱 走	0 (0.0)	0 (0.0)	1,092 (100.0)	1,092 (86.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	178 (100.0)	178 (14.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1,270 (100.0)	0 (0.0)	1,270 (100.0)	1,270
103 根 室	530 (47.2)	0 (0.0)	594 (52.8)	1,124 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	530 (47.2)	0 (0.0)	594 (52.8)	594 (52.8)	594 (52.8)	1,124
104 鍾 路	0 (0.0)	50 (14.4)	298 (85.6)	348 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	50 (14.4)	298 (85.6)	298 (85.6)	298 (85.6)	348
107 胆 振	0 (0.0)	126 (100.0)	0 (0.0)	126 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	126 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	126
1 北海道	567 (20.7)	176 (6.4)	1,991 (72.8)	2,734 (93.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	178 (100.0)	178 (6.1)	567 (19.5)	176 (6.1)	2,169 (74.5)	1,785 (63.3)	2,169 (74.5)	2,912
	30,666 (56.9)	20,312 (37.7)	2,878 (5.3)	53,856 (65.2)	21,659 (75.3)	6,795 (23.6)	311 (1.1)	28,765 (34.8)	32,325 (63.3)	27,107 (32.8)	31,189 (3.9)	82,621		

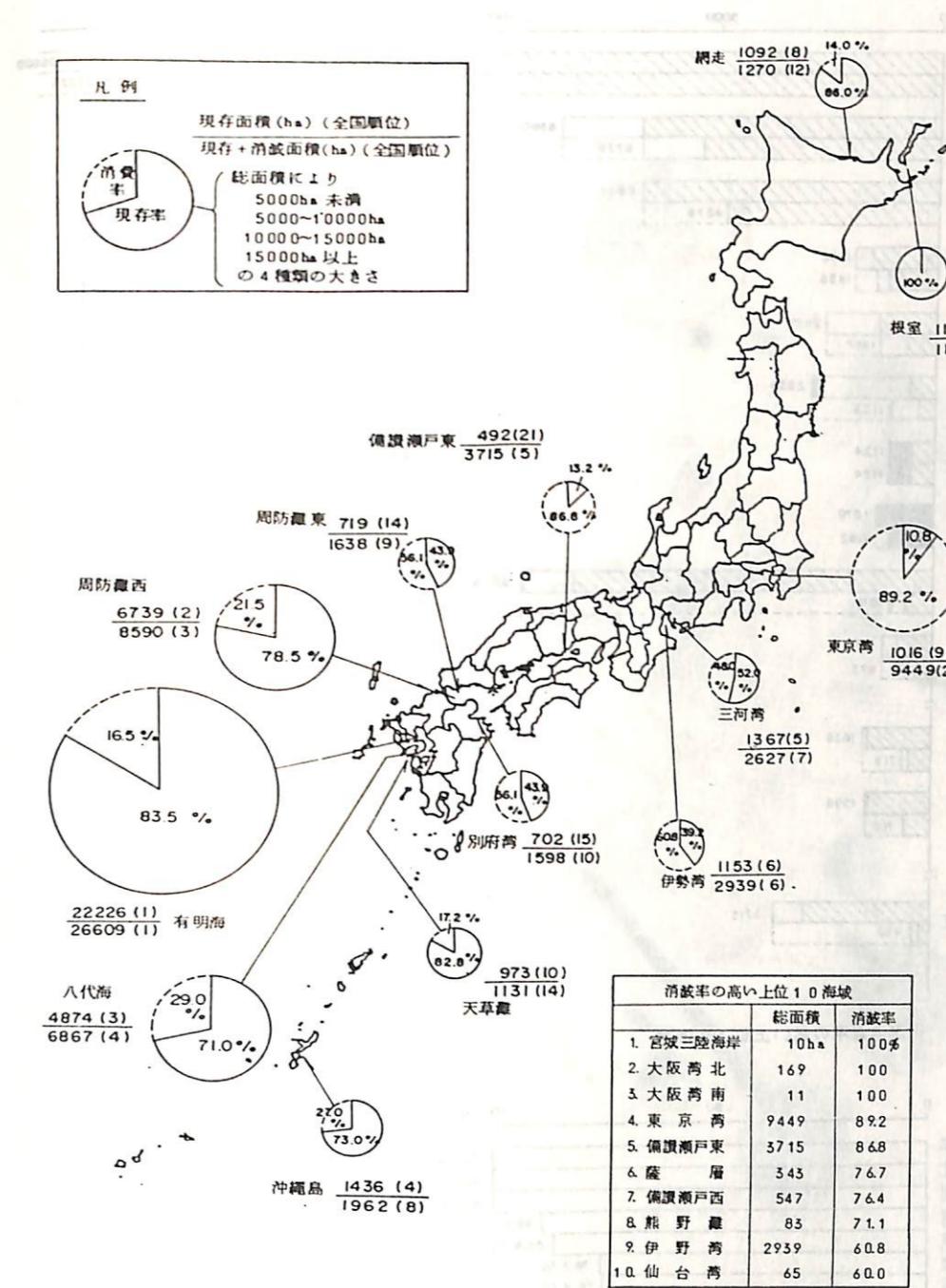
注) 1. * () 内の数値は合計 Aに対する割合、単位%

2. ** () 内の数値は合計 Bに対する割合、単位%

3. *** () 内の数値は合計 Cに対する割合、単位%

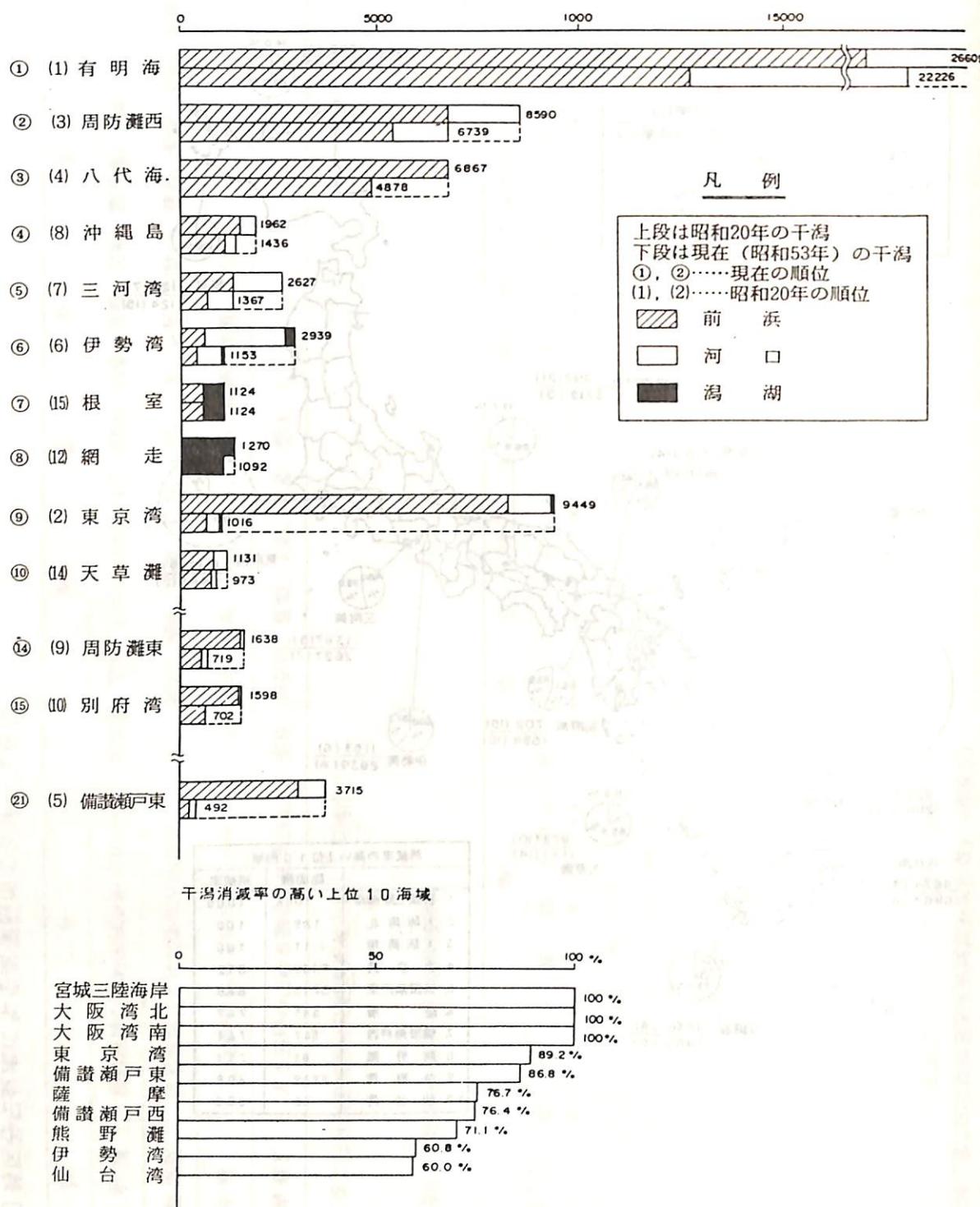
2. 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

6. 日本の干潟の分布(総面積の大きい上位10海域)



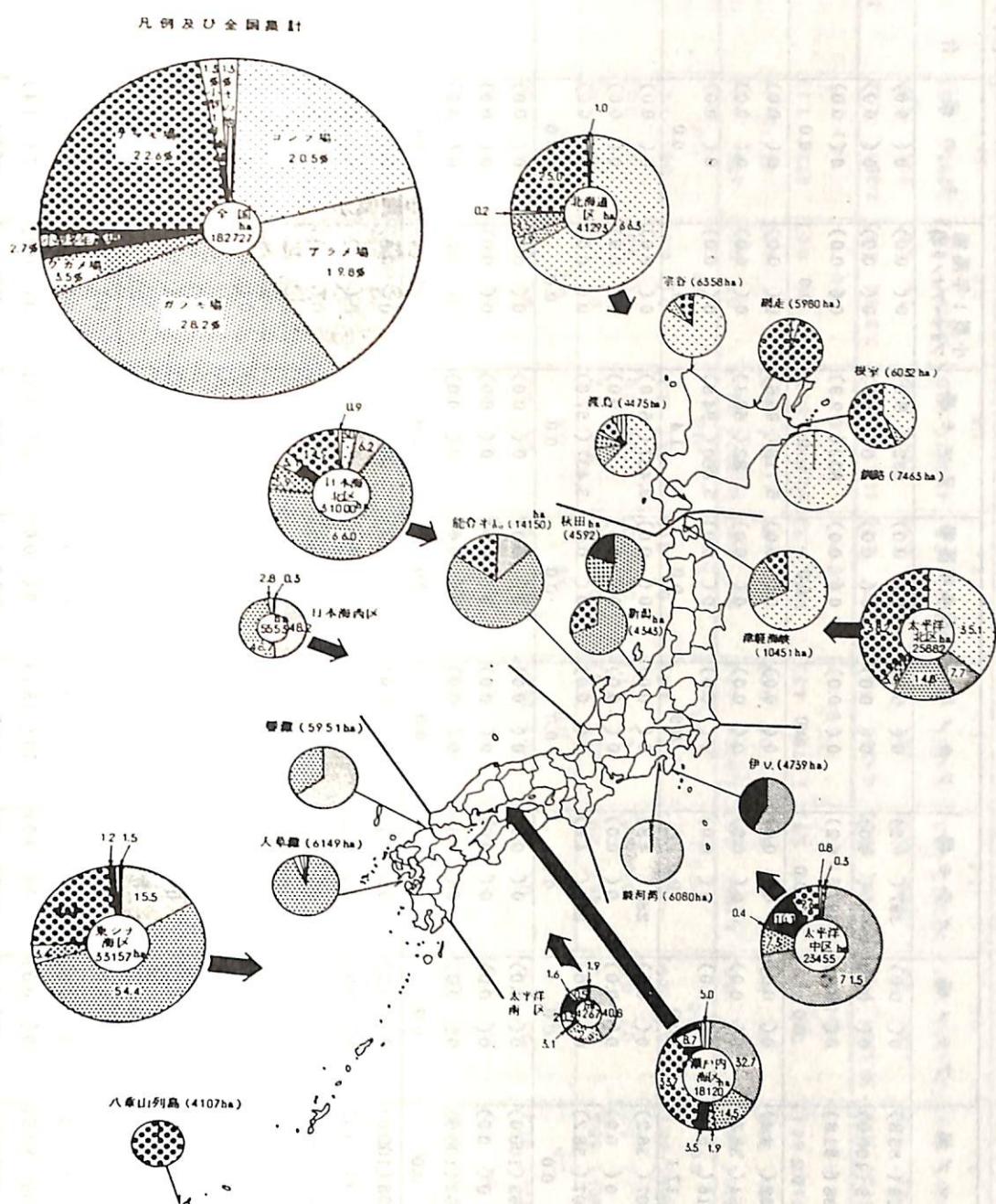
注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

7. 日本の干潟総面積の大きい上位10海域



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

8. 日本の主要藻場（4000 ha以上）の位置（海域）



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

9. 北海道の藻場の分布状況（海域別）

海域名		コソブ場	アラメ場	ガラモ場	ワカモ場	小型多年藻場	アマモ場	小型1年藻場 (アオサ・オナリ場)	その他	合計
101 現存	5,329 (83.8)	0 (0.0)	397 (6.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	632 (9.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	6,358
宗消合	9 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9
谷走	5,338 (83.8)	0 (0.0)	397 (6.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	632 (9.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	6,367
網室	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
102 現存	262 (4.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5,718 (95.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	5,980
根室	54 (39.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	82 (60.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	136
網走	316 (5.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5,800 (94.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	6,116
103 現存	2,307 (38.2)	0 (0.0)	288 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3,437 (57.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6,032
根室	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0
104 現存	7,463 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	46 (1.0)	457 (10.2)	0 (0.0)	6,032
根室	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0
105 現存	272 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7,463
十勝	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0
106 現存	3,222 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	272
日高	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0
107 現存	405 (84.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	73 (15.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	478
胆振	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	73 (15.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7
108 渡島	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	485
109 現存	3,258 (91.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	313 (8.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	3,571
稚山	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
110 現存	186 (14.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1,074 (84.4)	7 (0.6)	0 (0.0)	3,571
後志	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3,222
111 現存	474 (81.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	69 (11.8)	41 (7.0)	0 (0.0)	4,475
石狩	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1,074 (84.4)	7 (0.6)	0 (0.0)	4,475
112 現存	1,401 (88.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	46 (2.9)	32 (2.0)	0 (0.0)	584
留萌	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	46 (2.9)	32 (2.0)	0 (0.0)	584
113 現存	27,370 (66.3)	0 (0.0)	1,199 (2.9)	1,878 (4.5)	94 (0.2)	10,327 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	425 (1.0)	41,293
北海道	63 (32.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	82 (42.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	193
114 現存	27,433 (66.1)	0 (0.0)	1,199 (2.9)	1,878 (4.5)	94 (0.2)	10,409 (25.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	473 (1.1)	41,486
国	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.5
115 現存	37,512 (20.5)	36,188 (19.8)	51,566 (28.2)	6,429 (3.5)	4,928 (2.7)	41,333 (22.6)	2,373 (1.3)	2,398 (1.3)	182,727	
北海道	63 (31.1)	106 (5.2)	640 (31.2)	33 (1.6)	62 (3.0)	749 (36.6)	1 (0.0)	395 (19.3)	2,049	1,1
116 現存	37,575 (20.3)	36,188 (19.6)	52,206 (28.3)	6,462 (3.5)	4,990 (2.7)	42,082 (22.8)	2,374 (1.3)	2,793 (1.5)	184,776	
国	0.2	0.3	1.2	0.5	1.2	1.8	0.0	14.1	1.1	1.1

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

10. 北海道の連続した自然海岸 上位10傑

順位	延長距離 (A) (Km)	対応する陸域の「自然地」延長距離の占有率 (A対比%)	自然海岸細区分 %				立入可能性 区分	利 用 状 態							
			11 (泥洪)	12 (砂質)	13 (岩石)	14 (その他)		立入できる 距離占有率 (A対比%)		各利用距離占有率 ※上位より順に全て、 (A対比%) ※利用は重複あり注意					
			11 (泥洪)	12 (砂質)	13 (岩石)	14 (その他)		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位		
1	69.54	96.9	36.7	56.5	6.8	0.0	73.9	潮干狩	網漁	散策	—	—	—		
								19.0	15.3	1.5					
2	49.20	99.6	0.0	0.0	21.6	78.4	17.6	魚釣	網漁	採集	散策	海水浴	—		
								100.0	60.3	1.5	0.4	0.4			
3	42.05	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	魚釣	散策	—	—	—	—		
								100.0	15.2						
4	41.31	96.7	0.0	100.0	0.0	0.0	81.4	魚釣	網漁	散策	海水浴	—	—		
								77.1	70.7	25.5	11.0				
5	35.36	99.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	魚釣	養殖	潮干狩	—	—	—		
								73.9	50.9	18.3					
6	35.01	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	42.4	養殖	散策	網漁	—	—	—		
								100.0	14.7	1.8					
7	34.59	90.1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	散策	網漁	—	—	—	—		
								36.7	34.4						
8	31.19	100.0	0.0	0.0	66.8	33.2	31.5	採集	網漁	魚釣	—	—	—		
								86.5	72.1	12.1					
9	26.87	90.4	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	散策	魚釣	—	—	—	—		
								87.1	58.6						
10	24.71	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	86.4	魚釣	散策	—	—	—	—		
								100.0	58.6						

注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

汚染状況 (A対比%)			鳥獣保護区 設定状況	所轄事務所 在地		
清澄度 「きれい」 距離占有率	油汚染度 「ほとんど みられない」 距離占有率	ゴミ等 漂着状況 「ほとんど みられない」 距離占有率	「設定あり」 特別保護地 区」占有率	都道府 県・名	対応する自然公園 名等	1/25000 地図々葉名
100.0	100.0	100.0	0.0	北海道	野付風蓮道立自然公園	尾岱沼、標津、野付崎
100.0	100.0	100.0	60.7	〃	知床国立公園のうち西海岸	知床岬、ルシャ川、硫黄山、知床五湖、幌別
100.0	100.0	68.7	15.2	〃	遠別	稚咲内、音類、天塩、更岸、丸松、遠別
100.0	100.0	100.0	47.3	〃	以久科海岸道自然環境保全地域と網走国定公園	峰浜、斜里、清里、止別、浜小清水、藻琴
100.0	100.0	100.0	50.9	〃	十勝川河口部湿地帯	十勝大津、湧洞沼、漁洞沼南部、晚成、浜大樹
100.0	100.0	100.0	0.0	〃	内浦湾(噴火湾)に面している	八雲、黒岩、国縫、長万部、静狩
100.0	100.0	100.0	0.0	〃	北オホーツク道立自然公園	斜内、頓別、浜頓別、浅茅野台地、猿払
100.0	100.0	100.0	0.0	〃	知床国立公園のうち東海岸	岬、知床岳、知床岬
100.0	100.0	93.3	75.0	〃	利尻礼文サロベツ国立公園の一部	抜海、多来、清明、豊徳、稚咲内
100.0	100.0	100.0	70.4	〃	網走国定公園の一部	常呂、サロマ湖東部、サロマ湖、三里浜

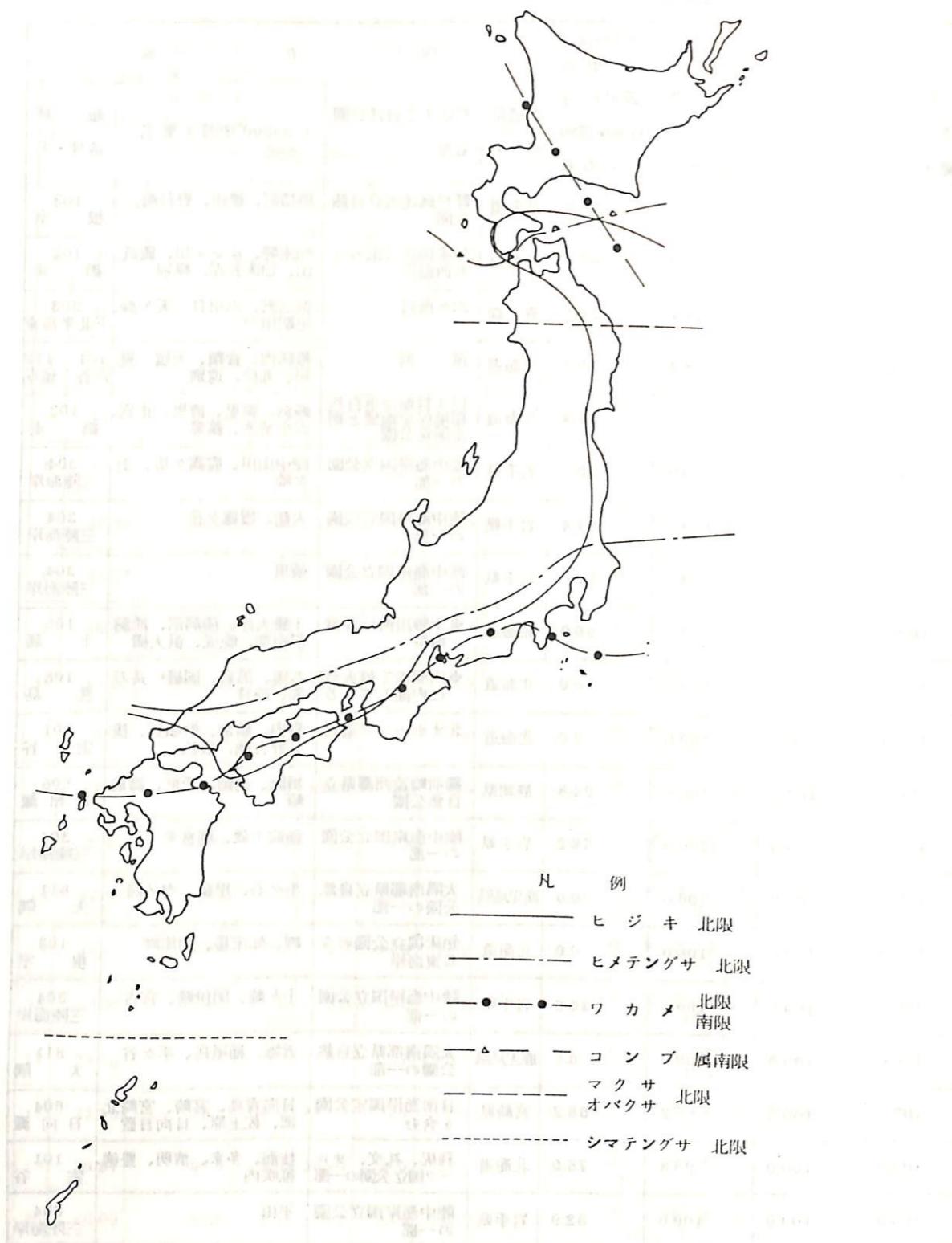
11. 日本の連続した自然海岸 上位20傑

順位	延長距離(A)(Km)	対応する陸域の「自然地」延長距離の占有率(A対比%)	自然海岸細区分%				立入可能性区分	利 用 状 況					
			11 (泥底)	12 (砂質)	13 (岩石)	14 (その他)		「立入できる」 距離占有率(A対比%)					
								1位	2位	3位	4位	5位	6位
1	69.54	96.9	36.7	56.5	6.8	0.0	73.9	潮干狩 19.0	網漁 15.3	散策 1.5	—	—	—
2	49.20	99.6	0.0	0	21.6	78.4	17.6	魚釣 100.0	網漁 60.3	採集 1.5	散策 0.4	海水浴 0.4	—
3	46.39	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	68.5	魚釣 64.6	網漁 62.0	散策 2.0	—	—	—
4	42.05	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	魚釣 100.0	散策 15.2	—	—	—	—
5	41.31	96.7	0.0	100.0	0.0	0.0	81.4	魚釣 77.1	網漁 70.7	散策 25.5	海水浴 11.0	—	—
6	37.18	97.3	0.0	6.0	0.0	94.0	3.8	採集 99.2	散策 53.6	養殖 2.9	海水浴 2.5	—	—
7	36.30	100.0	0.0	10.5	6.7	82.8	14.3	採集 98.9	散策 50.5	海水浴 2.7	魚釣 2.2	養殖 1.0	—
8	35.37	97.7	0.0	2.3	0.0	97.7	2.3	採集 95.8	養殖 55.7	海水浴 1.5	—	—	—
9	35.36	99.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	魚釣 73.9	養殖 50.9	潮干狩 18.3	—	—	—
10	35.01	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	42.4	養殖 100.7	散策 14.7	網漁 1.8	—	—	—
11	34.59	90.1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	散策 36.7	魚釣 34.4	—	—	—	—
12	33.27	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	散策 100.0	魚釣 100.0	網漁 100.0	潮干狩 37.8	—	—
13	32.74	100.0	0.0	9.2	1.5	89.3	10.7	採集 89.3	養殖 27.7	海水浴 9.2	—	—	—
14	32.35	98.5	0.0	0.0	66.8	33.2	43.0	魚釣 100.0	採集 38.3	網漁 10.6	散策 9.5	養殖 8.4	海水浴 3.8
15	31.19	100.0	0.0	0.0	66.8	33.2	31.5	採集 86.5	網漁 72.1	魚釣 12.1	—	—	—
16	30.04	98.4	0.0	9.9	0.0	90.1	12.1	採集 98.0	散策 17.4	海水浴 4.4	養殖 2.0	—	—
17	29.60	97.7	0.0	2.3	11.7	86.0	12.6	魚釣 57.3	採集 47.1	散策 2.3	網漁 2.3	—	—
18	27.36	98.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	散策 100.0	魚釣 91.7	網漁 25.7	海水浴 8.3	潮干狩 5.9	—
19	26.87	90.4	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	散策 87.1	魚釣 3.3	—	—	—	—
20	26.00	97.7	0.0	3.3	0.0	96.7	2.3	採集 100.0	魚釣 76.4	養殖 6.0	—	—	—

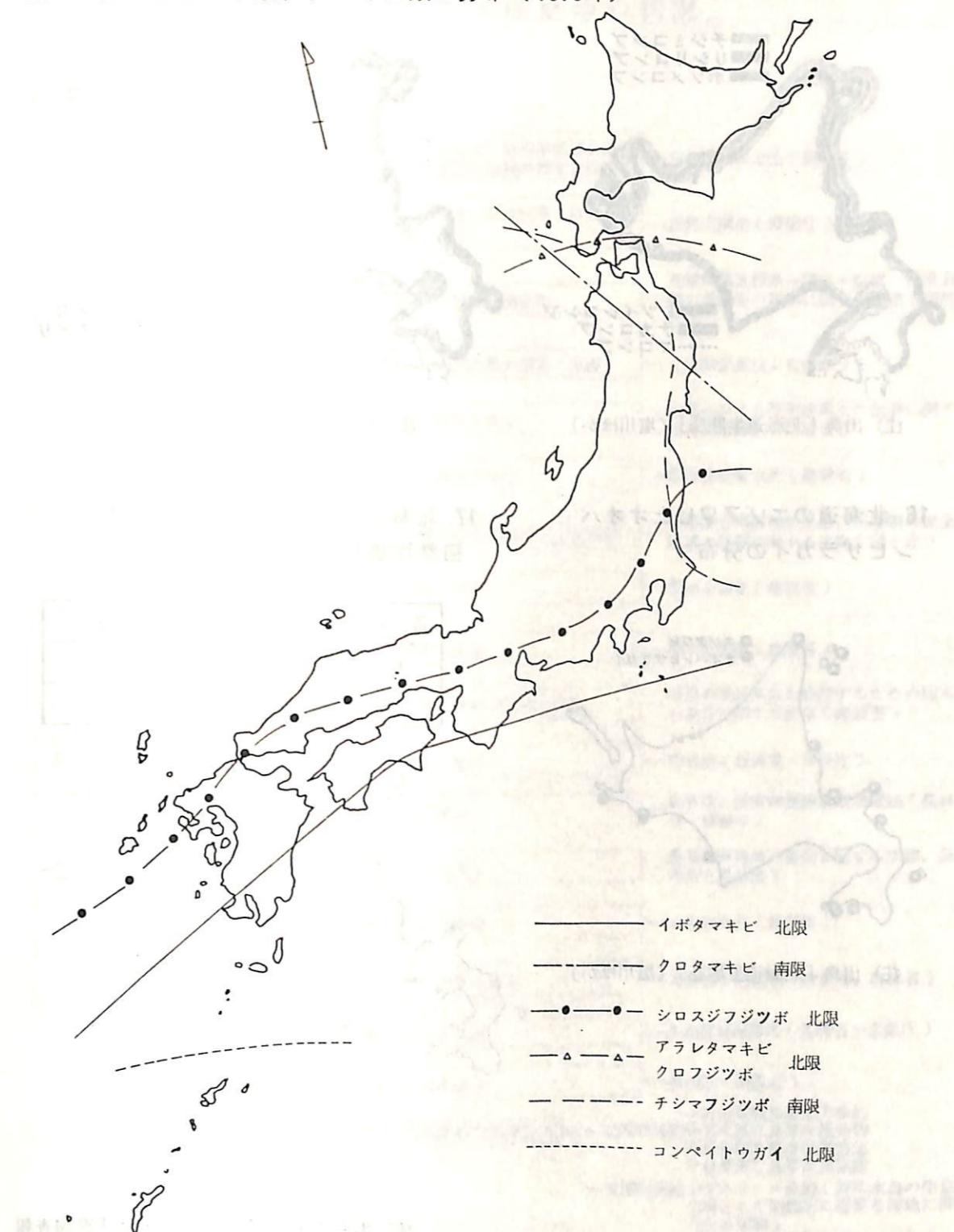
注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

汚染状況(A対比%)			鳥獣保護区設定状況	所 在 地			
清澄度 「きれい」	油汚染度 「ほとんど みられない」	ゴミ等 漂着状況 「ほとんど みられない」	「設定あり」 特別保護地区占有率	都道県 県・名	対応する自然公園名等	1/25000 地図々葉名	海域番号・名
100.0	100.0	100.0	0.0	北海道	野付風蓮道立自然公園	尾岱沼、標準、野付崎	103根室
100.0	100.0	100.0	60.7	北海道	知床国立公園のうち西海岸	知床岬、ルシャ川、硫黃山、知床五湖、幌別	102網走
99.6	100.0	11.7	20.5	青森	六ヶ所村	浜三沢、六川目、天ヶ森、尾駅出戸	303下北半島東
100.0	100.0	68.7	15.2	北海道	遠別	稚咲内、音類、天塩、更岸、丸松、遠別	101宗谷留萌
100.0	100.0	100.0	47.3	北海道	以久科海岸道自然環境保全地域と網走国定公園	峰浜、斜里、清里、正別、浜小清水、藻琴	102網走
100.0	100.0	100.0	0.0	岩手県	陸中海岸国立公園の一部	陸中山田、霞露ヶ岳、十ヶ崎	304三陸海岸
100.0	100.0	100.0	67.4	岩手県	陸中海岸国立公園の一部	大槌、霞露ヶ岳	304三陸海岸
100.0	100.0	100.0	0.0	岩手県	陸中海岸国立公園の一部	綾里	304三陸海岸
100.0	100.0	100.0	50.9	北海道	※十勝川河口部湿地帯	十勝大津、湧洞沼、湧洞沼南部、晚成、浜大樹	105十勝
100.0	100.0	100.0	0.0	北海道	※内浦湾(噴火湾)に内面している	八雲、黒岩、国縫←長万部、静狩	108渡島
100.0	100.0	100.0	0.0	北海道	北オホーツク道立	斜内、頓別、浜頓別、浅茅野台地、猿払	101宗谷
100.0	100.0	100.0	94.8	静岡県	御前崎遠州灘県立自然公園	掛塚、向岡、千浜、御前崎	506遠州灘
100.0	100.0	100.0	58.2	岩手県	陸中海岸国立公園の一部	藤前千歳、越喜来	304三陸海岸
100.0	100.0	100.0	0.0	鹿児島県	大隅南部県立自然公園の一部	半ヶ石、岸良、内ノ浦	811大隅
100.0	100.0	100.0	0.0	北海道	知床国立公園のうち東海岸	岬、知床岳、知床岬	103根室
100.0	100.0	100.0	36.8	岩手県	陸中海岸国立公園の一部	十ヶ崎、閉伊崎、宮古	304三陸海岸
100.0	100.0	100.0	0.0	鹿児島県	大隅南部県立自然公園の一部	近塚、稻尾岳、半ヶ谷	811大隅
100.0	100.0	68.2	68.2	宮崎県	日南海岸国定公園を含む	日向青島、宮崎、宮崎北部、佐土原、日向日置	604日向灘
100.0	100.0	93.3	75.0	北海道	利尻、礼文、サロベツ国立公園の一部	拔海、多来、清明、豊徳、稚咲内	101宗谷
100.0	100.0	100.0	52.9	岩手県	陸中海岸国立公園の一部	平田	804三陸海岸

12. 日本のコンブ科、テングサ科、ヒジキの分布（1978年）



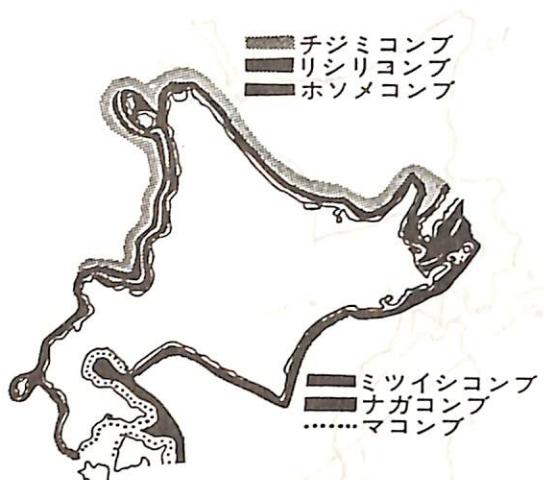
13. 日本のフジツボ類、タマキビ類の分布（1978年）



注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

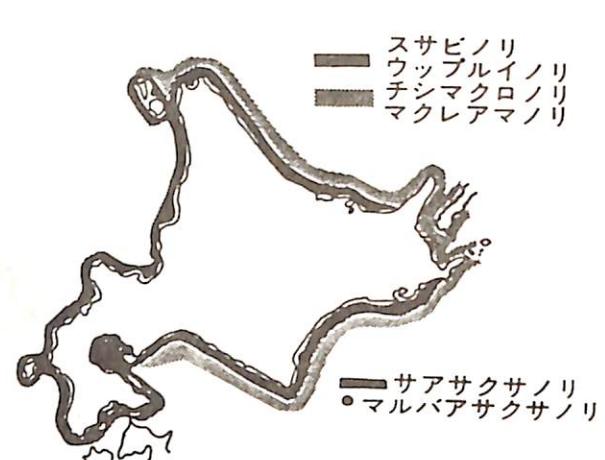
注) 出典「第2回自然環境保全基礎調査報告書」(環境庁)

14. 北海道のコンブ属の分布

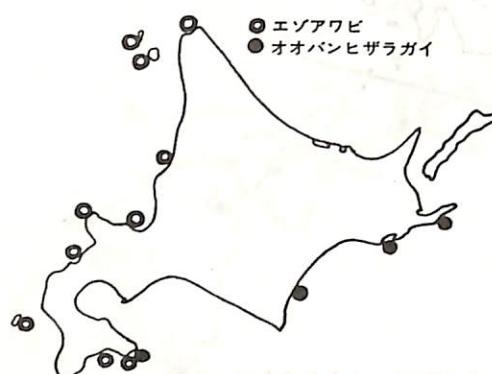


注) 出典「北海道生態誌」(塩川ほか)

15. 北海道のアマノリ属の分布



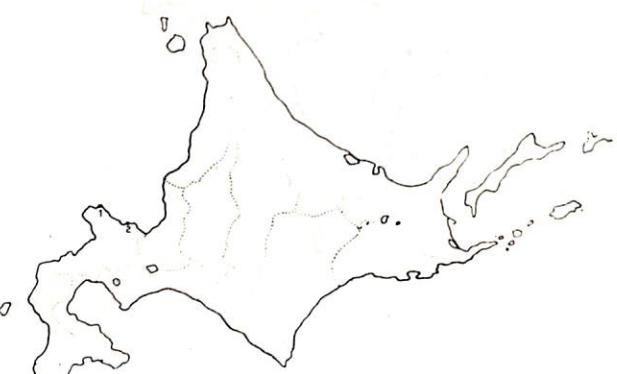
注) 出典「北海道生態誌」(塩川ほか)

16. 北海道のエゾアワビとオオバ
ンヒザラガイの分布

注) 出典「北海道生態誌」(塩川ほか)

17. 北海道のすぐれた自然(海中
自然環境)

番号	内 容
1	積丹岬周辺
2	窓岩周辺

注) 出典「第1回自然環境保全基礎調査報
告書」(環境庁)

VIII 自然環境保全等の状況

1. 自然環境保全制度の体系

